

飯田市立病院概要

第 19 号



発行：平成 27 年 12 月

飯田市立病院

飯田市立病院 基本理念

**私たちは、地域の皆さんの健康を支え
信頼される医療を実践します**

飯田市立病院 基本方針

- 1 私たちは、安全・安心で良質な医療を提供します
- 2 私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、患者さんの立場に立った医療を実践します
- 3 私たちは、地域の保健、医療、福祉機関と密接に連携します
- 4 私たちは、教育・研修機能を高め、医療水準の向上と、職員が誇りややりがいの持てる職場づくりを行います
- 5 私たちは、公共性と経済性を考慮し、健全な経営に努めます

飯田市立病院 理念行動指針

私たちは、

誠意 熱意 創意

をもって医療を実践します

飯田市立病院「患者の権利と責任」

飯田市立病院は、患者さんの権利と意思を尊重し、信頼される良い医療を行うために、患者さんの権利と守っていただきたい責務を定めます。

良質の医療を受ける権利

適切で良質で最善の医療を公平に継続して受ける権利があります。
また、必要な時にはいつでも、医療従事者の援助・助力を求める権利があります。

選択の自由の権利

病院や医師を自由に選択し、または変更する権利があります。

情報を知る権利

治療や症状について真実を知り、担当医師や受け持ち看護師より納得ができるまで十分に説明を受ける権利があります。その説明に対して納得がいかない場合、担当医師以外の医師に意見を聞く権利があります。

自己決定の権利

十分な説明を受け、治療方法を自らの自由意思で選択し、治療を受ける権利と治療を受けることを拒否する権利があります。

機密保持をえる権利

診療や治療で医師や従事者が知りえた全ての患者情報、全てのプライバシーの機密保持をえる権利があります。

患者さん本人の承諾なくして、第三者に開示されない権利があります。

尊重される権利

自ら病を克服しようとする主体として、医療の場において常にその生命・身体・人格が尊重される権利があります。

人間的な終末期ケアを受ける権利を有し、できる限り尊厳を保ち、安楽に終末期を迎えるためのあらゆる可能な助力を受ける権利があります。

情報を提供する責務

医師をはじめとする医療提供者に対して、自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。

医療に協力する責務

全ての患者さんが等しく上記の権利を行使するためにも、病院の規則を守り、提供される医療に協力して、できるだけ健康的な生活習慣を身につける責任があります。

また、他の患者さんの治療に支障を与えないように配慮する責務があります。

平成 20 年 11 月 1 日改訂

目 次

1 沿 革	1
2 現 況	2
3 組織図	3
4 委員会等組織図	4
5 職員に関する事項	5
6 施設の概要、各種指定等	6
7 飯田市立病院決算及び事業報告	13
8 飯田市立病院診療統計	
病院全体	30
診療実績	33
診療統計（D P C 関係）	61
予防医療	62
医療安全・安全対策	63
地域連携	64
在宅医療	65
教育研修その他	65
各科業務量	69
9 クオリティーインディケーター	75

1 沿革

昭和26年 3月	病院開設許可(病床数一般25床、結核9床)
26年 12月	開院
40年 7月	増改築(本館) 竣工(鉄筋コンクリート地下1階)
49年 3月	中央診療棟竣工(鉄筋コンクリート地下1階、地上2階)
52年 3月	増改築(新館) 竣工(鉄筋コンクリート地下1階、地上4階、病床数一般304床、結核61床)
54年 9月	新病院建設マスタープラン作成依頼
56年 7月	同報告書完成
56年 11月	病院整備研究委員会設置
59年 4月	結核病床廃止(病床数一般304床)
61年 12月	病院建設研究室設置
63年 12月	新病院建設基本設計、実施設計発注
平成元年 11月	総合病院となる。
2年 2月	新病院建設設計完了、敷地造成工事着手
2年 7月	新病院開設許可(病床数一般50床増床し、354床に変更) 建設工事着手
4年 7月	新病院本館工事終了
4年 9月	新病院竣工
4年 10月	新病院開院
7年 4月	伝染病隔離病舎工事終了
7年 7月	看護師養成実習室竣工
9年 1月	災害拠点病院指定
9年 3月	エイズ治療拠点病院指定
10年 3月	6階東病棟増築竣工(病床数49床増床し、403床となる。) 外来棟増築竣工
10年 9月	検査手術棟増築竣工
11年 6月	リハビリ棟増築竣工
12年 1月	日本医療機能評価機構による認定取得
12年 6月	高圧酸素治療室整備
8月	場外離着陸場(ヘリポート) 竣工
9月	地域周産期母子医療センター指定
13年 3月	MRI室整備
10月	ヘリポート油庫設置
12月	在宅介護支援センター(別棟) 新築
14年 3月	救急治療室増改築 結核患者収容個室整備
15年 9月	救急外来大屋根整備
12月	駐車場ゲート運用開始
16年 2月	入院電子カルテ運用開始
4月	外来電子カルテ運用開始
7月	地域医療支援病院承認
17年 1月	日本医療機能評価機構Ver.4.0認定更新
4月	臨床研修棟整備
18年 2月	助産師外来開始
7月	PET-CT整備
10月	新型救命救急センター指定
19年 1月	地域がん診療連携拠点病院指定
3月	高松分院閉院
4月	高松診療所開設
20年 4月	院内保育所開設
21年 4月	DPC対象病院
22年 1月	日本医療機能評価機構Ver.6.0認定更新
22年 5月	飯田市立病院介護老人保健施設・高松診療所 新施設完成
22年 6月	医療コンシェルジュ配置
23年 5月	電子カルテシステム更新 自動支払機導入
25年 3月	南棟増築竣工
4月	新救命救急センター稼働
12月	北棟増築竣工
26年 1月	周産期センター稼働
3月	がん診療・緩和ケアセンター稼働
27年 1月	日本医療機能評価機構一般病院2 3rdG:Ver.1.0更新

2 現 況

(1) 所 在 地

長野県飯田市八幡町438番地

(2) 開設年月日

当 初	昭和26年3月12日	開設許可
	昭和26年12月3日	診療開始
新病院	平成2年7月4日	開設許可
	平成4年10月27日	診療開始

(3) 許可病床数

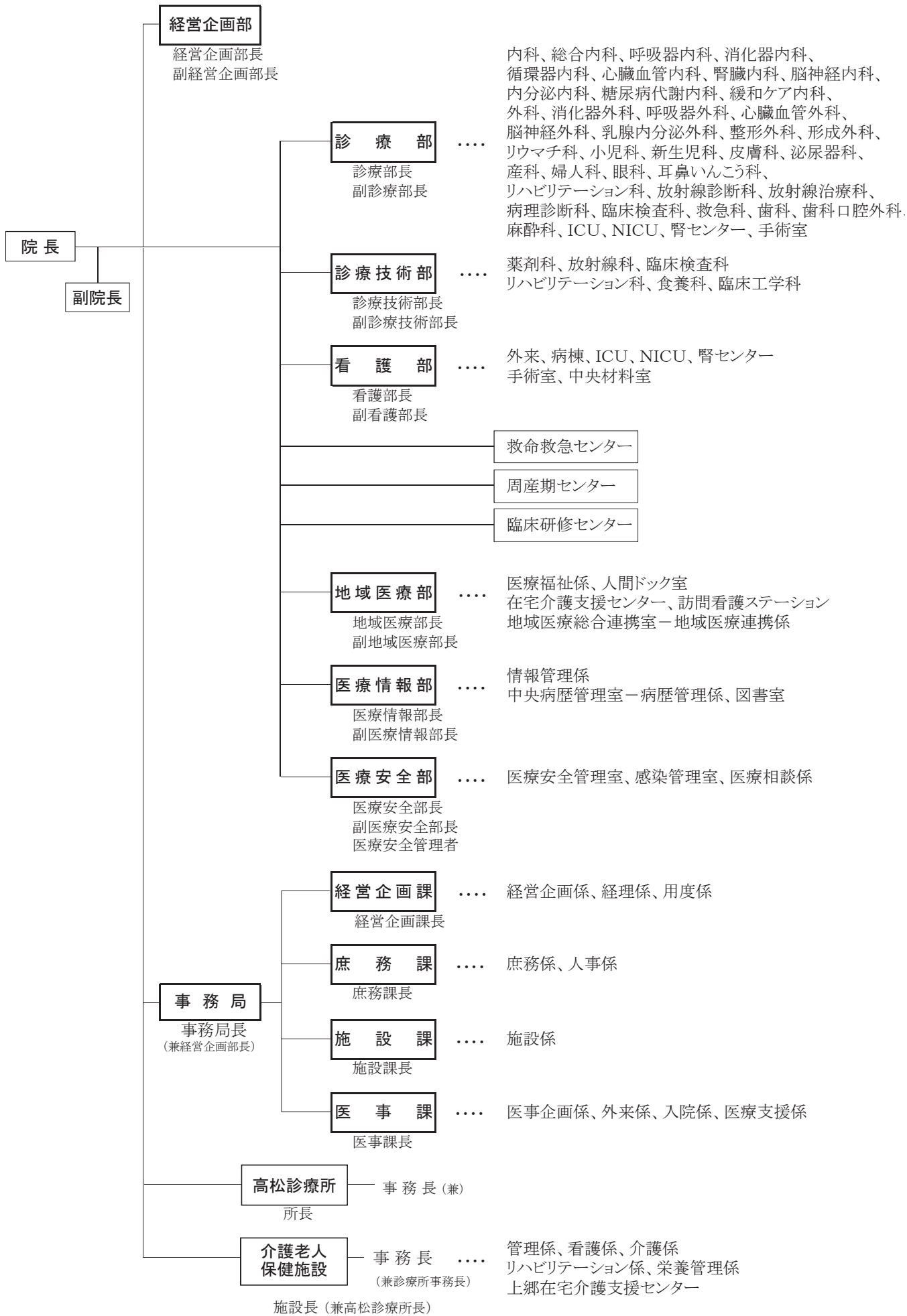
一 般 病 床	419床	(うち救急病床 6床、救急ICU 4床、ICU 6床、NICU 3床)
感染症病床	4床	(平成11年4月1日から)

(4) 診 療 科 目

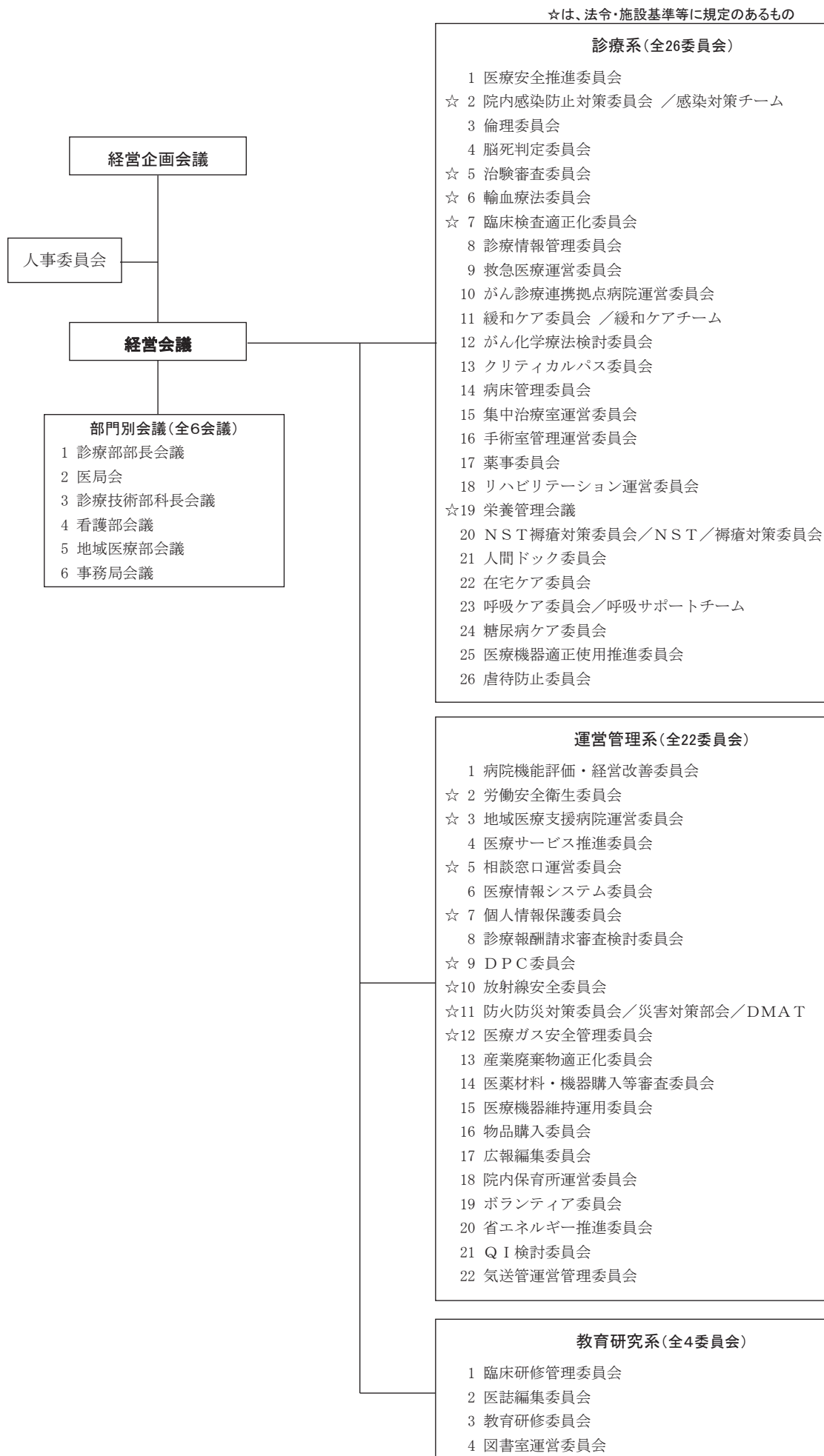
32 科			
内 科	(昭和26年12月)	循環器内科	(平成20年4月医療法施行令改正に伴う科名変更等)
外 科	(昭和27年6月)		
整 形 外 科	(昭和29年6月)	呼吸器内科	(〃)
麻 酔 科	(昭和48年4月)	消化器内科	(〃)
小 児 科	(昭和49年1月)	内分泌内科	(〃)
脳神経外科	(昭和51年5月)	糖尿病代謝内科	(〃)
脳神経内科	(昭和51年12月)	腎臓内科	(〃)
泌 尿 器 科	(昭和53年4月)	消化器外科	(〃)
形 成 外 科	(昭和54年9月)	乳腺外科	(〃)
眼 科	(昭和63年10月)	病理診断科	(〃)
呼吸器外科	(平成元年4月)	臨床検査科	(〃)
心臓血管外科	(〃)	救急科	(〃)
産 婦 人 科	(〃)	緩和ケア内科	(平成21年9月)
耳鼻いんこう科	(平成元年10月)		
放 射 線 科	(平成4年10月)		
皮 膚 科	(平成5年4月)		
歯 科	(平成7年7月)		
リウマチ科	(平成9年1月)		
リハビリテーション科	(〃)		
歯科口腔外科	(〃)		

3 飯田市立病院組織図

平成27年4月1日現在



4 飯田市立病院各種委員会等組織図（全61委員会・会議）



5 職員に関する事項

職種別職員の状況

H27.4.1現在

職種	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	言語聴覚士	歯科衛生士	臨床心理士	栄養士	調理員	保健師	助産師	看護師	准看護師	臨床工学技士	看護補助者	救急救命士	社会福祉士	事務	その他	合計
23年度	95 (12)	20	20	26	19	7	3	5	5	1	8	29	1	35	351	28	8	51		5	110	4	831
24年度	99 (11)	22	21	26	20	7	5	5	5	2	8	29	1	42	368	30	8	56		7	110	5	878
25年度	99 (13)	22	22	28	22	8	5	6	5	2	9	30	1	45	369	27	9	60	1	7	112	5	894
26年度	106 (16)	25	21	27	24	9	6	6	5	1	9	27	0	45	373	26	9	64	1	7	115	5	911
27年度	105 (15)	25	22	27	24	10	6	6	5	2	10	27	0	50	387	24	10	57	1	8	117	5	928

()は初期研修医内数

6 施設の概要、各種指定等

(1) 施設の特徴

ア 飯伊医療圏の中核病院として、高度な医療を提供するため、最新型の医療機器を導入し、設備を充実させています。

イ 段丘上の恵まれた自然環境の中に立地しています。明るく清潔な院内と、患者さんが希望をもって治療に専念できるよう 待合室、病室、デイルームなど施設全体に工夫がなされています。

ウ 病院施設は安全性が肝心です。施設全体に安全施設や防災対策が施され、院内の感染防止対策も考慮されています。

(2) 施設の概要

敷地面積	40,376.50 m ²	総敷地面積	75,703.67 m ²
建築延べ面積			
本 館	27,075.15 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート造 (一部鉄筋コンクリート造)	地下1階 地上6階
臨 床 研 修 棟	606.31 m ²	鉄骨造	3階建
南 棟	4,818.04 m ²	鉄骨造	4階建
北 棟	1,782.50 m ²	鉄骨造	地下1階 地上2階
感 染 症 病 舎	331.36 m ²	鉄筋コンクリート造	1階のみ
看 護 師 養 成 実 習 室	413.62 m ²	鉄筋コンクリート造	2階のみ
附 属 棟	501.26 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート造 (一部鉄筋コンクリート造)	地下1階 地上1階
在宅介護支援センター	324.96 m ²	鉄骨造	2階建
医 師 住 宅		木造	1戸建 18戸
看 護 師 宿 舎	393.60 m ²	鉄筋コンクリート造	3階建 1棟 15戸
職 員 宿 舎	380.70 m ²	鉄筋コンクリート造	3階建 1棟 9戸
院 内 保 育 所	139.95 m ²	木造	1戸建 敷地 516.84 m ²
場 外 離 着 陸 場	2,310.00 m ²		(敷地面積)

(3) 各種指定

地域医療支援病院	地域がん診療連携拠点病院
労災保険指定医療機関	原子爆弾被爆者医療等指定医療機関
難病指定医療機関	小児難病指定医療機関
指定養育医療機関	指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）
生活保護法等に基づく指定医療機関	D P C 対象病院
救急告示病院	新型救命救急センター
災害拠点病院	長野県DMA T 指定病院
臨床研修病院	歯科医師臨床研修施設
信州大学医学部教育協力機関	臨床修練指定病院
地域周産期母子医療センター	長野県心疾患基幹病院
第二種感染症指定医療機関	エイズ治療拠点病院
日本内科学会教育関連病院	日本高血圧学会専門医認定施設
日本感染症学会研修施設	肝疾患に関する専門医医療機関
日本胆道学会指導施設	日本消化器内視鏡学会指導施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本循環器学会循環器専門医研修施設
日本心血管インターベンション学会研修関連施設	
日本糖尿病学会認定教育施設	
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医制度認定教育施設	
日本ペインクリニック学会指定研修施設	日本緩和医療学会認定研修施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本消化器外科学会専門医修練施設
三学会構成心臓血管外科専門医認定機構関連施設	
日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会専門医制度認定施設	
日本乳癌学会認定施設	日本整形外科学会専門医制度研修施設
日本リウマチ学会教育施設	日本形成外科学会認定施設
日本小児科学会専門医研修施設	
日本周産期・新生児医学会周産期（母体・胎児）専門医暫定研修施設	
日本周産期・新生児医学会周産期専門医（新生児）暫定認定施設	
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設	
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設	
マンモグラフィ検診施設	日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
日本病理学会研修登録施設	日本救急医学会救急科専門医指定施設
日本口腔外科学会認定研修施設	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医認定施設	
日本老年医学会認定施設	日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本臨床細胞学会教育研修施設	日本臨床腫瘍学会認定研修施設
日本栄養療法推進協議会N S T 稼動施設	日本静脈経腸栄養学会N S T 稼動施設
日本病態栄養学会栄養管理・N S T 実施施設	

公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価

「一般病院 2 3rdG:Ver. 1.0」更新認定（平成 27 年 1 月 24 日）

(4) 医療機器・設備

放射線治療機器	手術関連機器
放射線治療システム	患者監視モニタリングシステム
リニアック	無影灯
ラルストロン	手術台
ストロンチウム89シリンジ分注装置	トランススムーバー
放射線診断機器	電気メス
P E T - C T	麻酔器
R I	腹腔鏡手術機器
M R I	鼻腔鏡手術機器
X線C T	鼻副鼻腔・咽頭喉頭手術システム
X線T V	開頭ドリル機器
多目的X線T V撮影装置	外科手術用ラジオ波焼灼器
循環器系X線診断装置	脳外科手術顕微鏡
血管造影X線診断装置	前眼部光干渉断層計
骨密度測定装置	形成外科手術顕微鏡
腹部エコー	人工心肺装置
結石破碎装置	大動脈バルーンポンプ
マンモグラフィー	人工関節手術機器
乳腺バイオプシー	レーザー手術機器
一般X線撮影装置	超音波手術機器
C R	超音波白内障手術機器
放射線画像ファイリングシステム (P A C S)	眼科手術レーザー治療機器
放射線情報システム (R I S)	硝子体手術システム機器
循環器X線診断システム	手術室用エコー
臨床検査用機器	小線源治療用X線透視装置
生化学自動分析システム	除細動器
血算装置	高圧蒸気滅菌装置
血液凝固分析装置	プラズマ滅菌装置
血液培養装置	ジェットウォッシャー
輸血検査システム	超音波洗浄装置
検体搬送システム	光学式手術ナビゲーションシステム
電気化学免疫測定装置	術中ビデオ記録システム
病理検査システム	腎センター関連機器
臓器標本撮影装置	R O水処理装置
電子顕微鏡	ダイアライザー
肺機能測定装置	個人用多用途透析装置
運動負荷試験システム	病棟用ME 関連機器
脳波計	輸液ポンプ
筋電図・誘発電位検査装置	シリンジポンプ
心電図システム	下肢加圧装置
心臓エコー	低圧持続吸引器
血液ガス電解質分解装置	パルスキオシメーター
遺伝子増幅検出装置	その他医療機器
薬剤関連機器	外科穿刺エコー
散剤調剤監視システム	産婦人科エコー
錠剤分包器	3D/4D 産婦人科超音波画像診断装置
散剤分包器	皮膚灌流圧測定装置
薬品画像監査システム	分娩監視装置
注射薬品ロット管理システム	分娩台
水剤監査システム	保育器・インファントウォーマー
リハビリ用機器	新生児生体情報モニタ機器
牽引装置	新生児・小児科人工呼吸器
低周波治療器	鼻マスク式・新生児・小児科人工呼吸器
干渉波治療器	網膜断層診断装置
超音波骨折治療器	眼軸長測定装置
内視鏡関連機器	高気圧酸素治療装置
内視鏡ビデオシステム	リフト式特殊浴槽
カプセル内視鏡システム	歯科治療ユニット
超音波内視鏡システム	持続グルコース測定モニタ
上部消化管汎用ビデオスコープ	高規格救急車 (ドクターカー)
下部内視鏡ビデオスコープ	高規格救急車搭載医療機器 (超音波診断装置 他)
十二指腸内視鏡ビデオスコープ	院内情報システム・システム機器
小腸内視鏡ビデオスコープ	電子カルテシステム
気管支ビデオスコープ	医事会計システム
高周波手術装置	D P C経営分析システム
I C U関連機器	診療費自動支払機
患者監視モニタリングシステム	P O Sレジスター
I C Uベッド	院内情報発信システム
熱傷用ベット	地域医療連携システム I D - L I N K
人工呼吸器	看護勤務シフト作成支援システム
	栄養管理システム

(5) 飯田市立病院施設基準等の状況

(平成27年7月1日現在)

区 分	項目名称
基本診療料	地域歯科診療支援病院歯科初診料
	歯科外来診療環境体制加算
	一般病棟入院基本料(7対1)
	総合入院体制加算2
	臨床研修病院入院診療加算
	臨床研修病院入院診療加算(歯科に係る)
	救急医療管理加算
	超急性期脳卒中加算
	妊産婦緊急搬送入院加算
	診療録管理体制加算1
	医師事務作業補助体制加算1(15対1)
	急性期看護補助体制加算(50対1)
	重症者等療養環境特別加算
	がん診療連携拠点病院加算
	栄養サポートチーム加算
	医療安全対策加算1
	感染防止対策加算1
	患者サポート体制充実加算
	褥瘡ハイリスク患者ケア加算
	ハイリスク妊娠管理加算
	ハイリスク分娩管理加算
	退院調整加算
	新生児特定集中治療室退院調整加算
	救急搬送患者地域連携紹介加算
	救急搬送患者地域連携受入加算
	総合評価加算
	呼吸ケアチーム加算
	病棟薬剤業務実施加算
	データ提出加算
特定入院料	救命救急入院料1
	救命救急入院料4
	特定集中治療室管理料4
	新生児特定集中治療室管理料2
	小児入院医療管理料3
	小児入院医療管理料4
特掲診療料	糖尿病合併症管理料
	がん性疼痛緩和指導管理料
	がん患者指導管理料1
	がん患者指導管理料2
	がん患者指導管理料3

区 分	項目名称
特掲診療料 つづき	糖尿病透析予防指導管理料
	院内トリアージ実施料
	外来リハビリテーション診療料
	外来放射線照射診療料
	ニコチン依存症管理料
	開放型病院共同指導料
	地域連携診療計画管理料
	ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)
	がん治療連携計画策定料
	がん治療連携管理料
	薬剤管理指導料
	医療機器安全管理料1
	医療機器安全管理料2
	医療機器安全管理料(歯科)
	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
	在宅患者訪問褥瘡管理指導料
	造血器腫瘍遺伝子検査
	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
	検体検査管理加算(Ⅳ)
	植込型心電図検査
	時間内歩行試験
	ヘッドアップティルト試験
	皮下連続式グルコース測定
	神経学的検査
	ロービジョン検査判断料
	小児食物アレルギー負荷検査
	内服・点滴誘発試験
	画像診断管理加算1
	ポジトロン断層撮影
	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影
	CT撮影及びMRI撮影
	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
	外来化学療法加算1
	無菌製剤処理料
	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
	がん患者リハビリテーション料
	歯科口腔リハビリテーション料2
	医科点数表第2章第9部処置の通則5に掲げる処置の休日加算1

区 分	項目名称
特掲診療料 つづき	医科点数表第2章第9部処置の通則5に掲げる処置の時間外加算1
	医科点数表第2章第9部処置の通則5に掲げる処置の深夜加算1
	エタノールの局所注入(甲状腺)
	エタノールの局所注入(副甲状腺)
	透析液水質確保加算1
	CAD/CAM冠
	組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)
	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
	網膜再建術
	上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療に係るものに限る)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る)(歯科診療に係るものに限る)
	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除術)
	経皮的冠動脈形成術
	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
	経皮的冠動脈ステント留置術
	経皮的中隔心筋焼灼術
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
	植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術
	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術
	植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術及び経静脈電極拔去術(レーザーシースを用いるもの)
	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術
	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
	ダメージコントロール手術
	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
	膀胱水压拡張術
	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む)に掲げる手術
	医科点数表第2章第10部手術の通則12に掲げる手術の休日加算1
	医科点数表第2章第10部手術の通則12に掲げる手術の時間外加算1
	医科点数表第2章第10部手術の通則12に掲げる手術の深夜加算1
	胃瘻造設術(医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術)
	輸血管管理料Ⅱ
	輸血適正使用加算
	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
	麻酔管理料(Ⅰ)
	麻酔管理料(Ⅱ)
	放射線治療専任加算
	外来放射線治療加算
	高エネルギー放射線治療
	1回線量増加加算
	クラウン・ブリッジ維持管理料
入院時食事療養等	入院時食事療養(Ⅰ)
	食堂加算

7 飯田市立病院決算及び事業報告

- 決算報告書
- 損益計算書
- 剰余金計算書
- 貸借対照表
- 概況
- 患者の年度別状況
- 企業債及び一時借入金の状況
- 経営分析に関する調
- 財務分析に関する調

1 平成26年度飯田市

(1) 収益的収入及び支出

区 分	収 入		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	円 12,447,000,000	円 4,500,000	円 0
第1項 医 業 収 益	11,558,000,000	0	0
第2項 医 業 外 収 益	889,000,000	4,500,000	0

区 分	支 出					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 病院事業費用	円 15,313,000,000	円 132,015,000	円 0	円 0	円 0	円 15,445,015,000
第1項 医 業 費 用	12,208,100,000	78,875,000	0	0	0	12,286,975,000
第2項 医業外費用	217,171,000	0	0	0	0	217,171,000
第3項 特 別 損 失	2,887,729,000	53,140,000	0	0	0	2,940,869,000

(2) 資本的収入及び支出

区 分	収 入			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	円 1,088,077,000	円 △ 115,000,000	円 973,077,000	円 55,300,000
第1項 企 業 債	604,100,000	△ 115,000,000	489,100,000	55,300,000
第2項 出 資 金	479,977,000	0	479,977,000	0
第3項 県 補 助 金	4,000,000	0	4,000,000	0
第4項 寄 附 金	0	0	0	0

区 分	支 出					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰 越 額
第1款 資本的支出	円 1,953,255,000	円 △ 39,855,000	円 0	円 1,913,400,000	円 59,290,000	円 0
第1項 建 設 改 良 費	636,773,000	△ 115,000,000	0	521,773,000	59,290,000	0
第2項 企業債償還金	1,316,482,000	75,145,000	0	1,391,627,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 983,407,023円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支

病院事業決算報告書

入

	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	円 12,451,500,000	円 12,109,954,243	円 △ 341,545,757	
	11,558,000,000	11,202,442,460	△ 355,557,540	(うち仮受消費税 24,668,027 円)
	893,500,000	907,511,783	14,011,783	(うち仮受消費税 2,028,774 円)

出

地方公営企業 法第26条第2 項の規定による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
円 0	円 15,445,015,000	円 14,856,483,745	円 0	円 588,531,255	
0	12,286,975,000	11,723,060,577	0	563,914,423	(うち仮払消費税 223,628,628 円)
0	217,171,000	202,463,177	0	14,707,823	(うち仮払消費税 2,161,255 円)
0	2,940,869,000	2,930,959,991	0	9,909,009	

入

継続費通次繰越額 に係る財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円 0	円 1,028,377,000	円 858,027,000	円 △ 170,350,000	
0	544,400,000	374,700,000	△ 169,700,000	
0	479,977,000	479,977,000	0	
0	4,000,000	350,000	△ 3,650,000	
0	0	3,000,000	3,000,000	

出

	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
合 計		地方公営企業 法第26条の規定による繰越額	継続費 通次繰越額	合 計		
円 1,972,690,000	円 1,841,434,023	円 78,840,000	円 0	円 78,840,000	円 52,415,977	
581,063,000	449,807,761	78,840,000	0	78,840,000	52,415,239	(うち仮払消費税 31,803,662 円)
1,391,627,000	1,391,626,262	0	0	0	738	

調整額933,205円及び過年度分損益勘定留保資金 982,473,818円で補てんした。

2 飯田市病院事業損益計算書

(単位:円)

	24年度	25年度	26年度
1 医 業 収 益	11,058,571,660	11,210,692,005	11,177,774,433
(1) 入 院 収 益	7,672,366,522	7,807,345,392	7,727,307,668
(2) 外 来 収 益	2,712,225,708	2,725,143,405	2,775,657,995
(3) そ の 他 の 医 業 収 益	673,979,430	678,203,208	674,808,770
2 医 業 費 用	10,992,662,615	11,339,404,385	11,499,431,949
(1) 給 与 費	6,289,106,158	6,418,971,483	6,458,012,340
(2) 材 料 費	2,484,488,972	2,570,643,398	2,562,971,585
(3) 経 費	1,368,358,032	1,493,864,033	1,487,966,300
(4) 減 価 償 却 費	768,316,920	781,464,794	900,780,831
(5) 資 産 減 耗 費	34,883,133	29,838,120	33,273,265
(6) 研 究 研 修 費	47,509,400	44,622,557	56,427,628
医 業 損 益	65,909,045	△ 128,712,380	△ 321,657,516
3 医 業 外 収 益	764,525,897	805,344,144	905,483,012
(1) 受 取 利 息 配 当 金	2,992,603	4,510,243	8,820,072
(2) 他 会 計 負 担 金	407,811,000	463,212,000	396,390,000
(3) 財 産 収 入	7,708,684	9,551,520	9,768,092
(4) 他 会 計 補 助 金	241,657,000	222,672,000	228,750,000
(5) 国 庫 補 助 金	16,761,000	17,623,000	18,797,000
(6) 県 補 助 金	47,829,000	46,818,000	47,063,000
(7) 長 期 前 受 金 戻 入			67,490,838
(8) 資 本 費 繰 入 収 益			81,038,000
(9) そ の 他 医 業 外 収 益	39,766,610	40,957,381	47,366,010
4 医 業 外 費 用	523,398,709	492,298,662	494,889,708
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	132,296,692	122,058,339	111,156,677
(2) 繰 延 勘 定 償 却	177,989,034	146,135,224	0
(3) 長期前払消費税勘定償却			46,047,773
(4) 院 内 保 育 所 費	26,226,413	26,229,038	27,160,272
(5) 雑 損 失	186,886,570	197,876,061	310,524,986
3 - 4	241,127,188	313,045,482	410,593,304
経 常 損 益	307,036,233	184,333,102	88,935,788
5 特 別 利 益	0	0	0
(1) 固 定 資 産 売 却 益	0	0	0
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	0
(3) そ の 他 特 別 利 益	0	0	0
6 特 別 損 失	0	0	2,930,959,991
(1) 減 損 損 失	0	0	1,714,084
(2) 過 年 度 損 益 修 正 損	0	0	2,731,324,907
(3) そ の 他 特 別 損 失	0		197,921,000
5 - 6	0	0	△ 2,930,959,991
当 年 度 純 損 益	307,036,233	184,333,102	△ 2,842,024,203
前 年 度 繰 越 欠 損 金	1,082,415,290	775,379,057	591,045,955
その他未処分利益剰余金変動額			7,297,147,345
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	775,379,057	591,045,955	△ 3,864,077,187

3 飯田市病院事業剰余金計算書

(単位:円)

	24年度	25年度	26年度
〔利益剰余金の部〕			
1 減債積立金			
1 前年度末残高	0	0	0
2 前年度繰入額	0	0	0
3 当年度処分額	0	0	0
4 当年度残高	0	0	0
積立金合計	0	0	0
2 欠損金			
1 前年度末処理欠損金 前年度末処分利益剰余	1,082,415,290	775,379,057	591,045,955
2 前年度欠損金処理額 前年度利益剰余金処分 繰越欠損金年度末残高 繰越利益剰余金年度末残	0	0	0
繰越欠損金年度末残高 繰越利益剰余金年度末残	1,082,415,290	775,379,057	591,045,955
3 当年度純損益	307,036,233	184,333,102	△ 2,842,024,203
4 その他未処分利益剰余金変動額			7,297,147,345
当年度末処理欠損金	775,379,057	591,045,955	△ 3,864,077,187
〔資本剰余金の部〕			
1 受贈財産評価額			
1 前年度末残高	33,536,550	33,536,550	33,536,550
2 前年度処分額	0	0	20,737,000
3 当年度発生額	0	0	16,279,242
4 当年度処分額	0	0	0
5 当年度末残高	33,536,550	33,536,550	29,078,792
2 寄附金			
1 前年度末残高	27,357,718	41,882,643	41,882,643
2 前年度処分額	0	0	38,789,643
3 当年度発生額	14,524,925	0	0
4 当年度処分額	0	0	0
5 当年度末残高	41,882,643	41,882,643	3,093,000
3 補助金			
1 前年度末残高	1,011,927,300	1,369,644,300	1,479,373,300
2 前年度処分額	0	0	884,273,842
3 当年度発生額	357,717,000	109,729,000	
4 当年度処分額		0	0
5 当年度末残高	1,369,644,300	1,479,373,300	595,099,458
4 その他資本剰余金			
1 前年度末残高	6,090,020,963	6,560,115,963	7,066,786,963
2 前年度処分額	0	0	7,066,786,963
3 当年度発生額	470,095,000	506,671,000	
4 当年度処分額	0	0	0
5 当年度末残高	6,560,115,963	7,066,786,963	0
翌年繰越資本剰余金	8,005,179,456	8,621,579,456	627,271,250
5 利益剰余金			
1 前年度末残高	-	-	6,706,101,390
2 前年度処分額	-	-	0
3 当年度発生額	-	-	6,706,101,390
4 当年度処分額	-	-	△ 2,842,024,203
5 当年度末残高	-	-	3,864,077,187

4 飯田市病院事業貸借対照表

(単位:円)

	24年度	25年度	26年度
[資 産 の 部]	23,302,851,373	23,073,747,432	22,199,152,620
1 固 定 資 産	15,319,021,902	15,963,869,779	15,721,058,233
(1) 有 形 固 定 資 産	15,317,265,818	15,962,113,695	15,392,283,850
イ 土 地	4,475,182,467	4,508,684,894	4,546,046,168
ロ 建物及び附属設備 (建 物)	6,831,566,104	9,189,572,947	8,829,285,595
ハ 構 築 物	59,169,671	94,584,496	136,722,761
ニ 医療機械器具及び備品 (医 療 器 械)	1,987,214,342	2,005,460,212	1,734,928,099
ホ 一般器具及び備品 (一 般 器 具)	142,858,052	132,684,847	113,018,389
ヘ 車輛及び運搬具 (車 両)	25,909,673	30,242,489	26,916,064
トリース資産			4,349,625
チ 建設仮勘定	1,795,365,509	883,810	1,017,149
(2) 無 形 固 定 資 産	1,756,084	1,756,084	10,475,000
イ 電 話 加 入 権	1,756,084	1,756,084	42,000
ロ ソ フ ト ウ ェ ア	0	0	10,433,000
(3) 投 資	0	0	318,299,383
イ 長 期 前 払 消 費 税	0	0	318,299,383
ロ そ の 他 投 資	0	0	0
2 流 動 資 産	7,436,502,193	6,578,479,954	6,478,094,387
(1) 現 金 預 金	5,128,961,828	4,513,746,453	4,562,227,186
(2) 未 収 金	2,251,149,107	1,997,191,021	1,860,358,141
(3) 貯 蔵 品	56,391,258	65,974,048	55,509,060
(4) 貸 付 金	0	0	0
(5) 前 払 金		1,568,432	0
(6) そ の 他 流 動 資 産	0	0	0
3 繰 延 勘 定	547,327,278	531,397,699	-
(1) 開 発 費	211,312,066	197,921,000	-
(2) 退 職 給 与 金	31,310,927	0	-
(3) 控 除 対 象 外 消 費 税	304,704,285	333,476,699	-

	24年度	25年度	26年度
〔 負 債 の 部 〕	2,671,840,897	1,732,664,870	14,596,602,700
4 固 定 負 債	706,000,000	706,000,000	11,388,293,872
(1) 引 当 金	706,000,000	706,000,000	3,048,495,197
イ 修 繕 費 引 当 金	163,000,000	163,000,000	163,000,000
ロ 退 職 給 与 引 当 金 退 職 給 付 引 当 金	543,000,000	543,000,000	2,885,495,197
(2) 企 業 債	-	-	6,734,061,175
イ 建設改良費等の財源に充てるた め の 企 業 債	-	-	6,734,061,175
(3) 他 会 計 借 入 金	-	-	1,603,220,000
イ 建設改良費等の財源に充てるた め の 長 期 借 入 金	-	-	1,603,220,000
(4) リ ー ス 債 務	-	-	2,517,500
5 流 動 負 債	1,965,840,897	1,026,664,870	2,571,545,793
(1) 未 払 金	1,962,423,030	1,020,373,307	901,579,623
(2) 一 時 借 入 金	0	0	0
(3) 企 業 債	-	-	1,325,117,051
イ 建設改良費等の財源に充てるた め の 企 業 債	-	-	1,325,117,051
(4) リ ー ス 債 務	-	-	1,641,000
(5) 引 当 金	-	-	339,497,659
イ 賞 与 引 当 金	-	-	289,110,276
ロ 法 定 福 利 引 当 金	-	-	50,387,383
(6) そ の 他 流 動 負 債	3,417,867	6,291,563	3,710,460
6 繰 延 収 益	-	-	636,763,035
イ 長 期 前 受 金	-	-	925,460,189
ロ 収 益 化 累 計 額	-	-	△ 288,697,154
〔 資 本 の 部 〕	20,631,010,476	21,341,082,472	7,602,549,920
7 資 本 金	13,401,210,077	13,310,548,971	3,111,201,483
(1) 自 己 資 本 金 資 本 金	2,411,224,483	2,631,224,483	3,111,201,483
(2) 借 入 資 本 金	10,989,985,594	10,679,324,488	-
イ 他 会 計 借 入 金	1,603,220,000	1,603,220,000	-
ロ 企 業 債	9,386,765,594	9,076,104,488	-
ハ 特定資金公共投資事業債	0	0	-

	24年度	25年度	26年度
8 剰 余 金	7,229,800,399	8,030,533,501	627,271,250
(1) 資 本 剰 余 金	8,005,179,456	8,621,579,456	627,271,250
イ 受 贈 財 産 評 価 額	33,536,550	33,536,550	29,078,792
ロ 寄 附 金	41,882,643	41,882,643	3,093,000
ハ 補 助 金	1,369,644,300	1,479,373,300	595,099,458
ニ そ の 他 資 本 剰 余 金	6,560,115,963	7,066,786,963	-
(2) 欠 損 金	775,379,057	591,045,955	-
イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	775,379,057	591,045,955	-
(3) 利 益 剰 余 金	-		3,864,077,187
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	-		3,864,077,187
負 債 ・ 資 本 合 計	23,302,851,373	23,073,747,342	22,199,152,620

5 概 況

総 括 事 項

平成26年4月の診療報酬改定は、+0.10%(診療報酬+0.73%、薬価等△0.63%)と前回の改定に引き続きプラス改定となりましたが、消費税増税にかかる費用1.36%を含むため、実質的には△1.26%の改定となりました。

薬品、診療材料、医療機器などの購入に係る消費税は約1億4千万円増加しましたが、診療報酬の増加がほとんどなかったため、経営的にはマイナスに作用しています。

今回の改定は、団塊の世代が75歳以上となる2025年(平成37年)を見据え、医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等に主眼をおいています。

具体的には病床の機能分化、いわゆる急性期病院の機能の明確化及び7対1病床の絞り込みを行うため、医療機関が担っている現在の機能と今後の方向について県に報告する病床機能報告制度が創設され、県が地域医療構想を策定するための基礎資料として活用されます。

今後も増大していく医療費を抑制していくことが国全体の大きな課題となっていることから、今後の診療報酬改定もますます厳しいものになることが予想されます。

平成26年度の決算は、純損失が28億4千2百万円となりましたが、これは41年ぶりに行われた地方公営企業会計制度の改正により引当金等を一括計上したためで、経常利益は平成21年度以降6年連続の黒字決算となりました。

平成26年度の延べ患者数は、入院が3.0%減の114,189人、外来は0.7%減の239,647人でした。新たに入院した実患者数も前年度比127人減(1.2%減)の10,258人でした。平均在院日数は11.1日(平成25年度は11.3日)で前年度に比べ短縮しました。

診療単価については入院が2.0%増、外来も2.6%増となりましたが、入院収益は77億2千7百万円、外来収益は27億7千6百万円、合計105億3百万円となり、前年度より約3千万円減少しました。

医業費用は1億6千万円増加しました。人件費は若干の増加、第3次整備事業の完成により減価償却費が増加しましたが、材料費及び経費についてはほぼ昨年度並みとなりました。

医業外費用は前年度とほぼ同額の4億9千5百万円でした。

一般会計繰入金については、地方交付税の繰出基準に対し繰入額を減額しています。

平成26年度の改修工事としては、内科、外科、形成外科等の外来改修工事やボイラーの更新を行いました。

医療スタッフの充実については、特に看護師の確保が予定どおり進まない状況があり、継続して人材確保に努めていきます。

医師の確保については、いくつかの診療科について医師不足が続いています。今後とも医師事務作業補助者の活用など医師の負担軽減を図るとともに、医師確保に努めます。なお、初期臨床研修医については16人を受け入れました。

平成26年9月27日には御嶽山の噴火、11月22日には長野県北部神城断層地震が発生し、当院のDMAT(災害派遣医療チーム)も現地へ出動し医療支援活動を行いました。

地方公営企業の会計制度の見直しにより会計基準が大きく変更され、平成 26 年4月1日に移行処理を行いました。今後とも新しい会計基準に則り、適切な経理をしていきます。

医療安全対策や患者サービスの向上、接遇の改善などについては、各委員会を中心に積極的に取り組んでいます。ご意見カードで寄せられた要望・意見や患者満足度調査などの客観的な指標により検証しながら、サービスの向上を推進しています。また、患者さんの個人情報についても、適切に保護し管理することを進めています。

介護老人保健施設と高松診療所については、入所定員数100床での運用を行っており、病院からも医師や薬剤師が交代で勤務しています。

ア 施設 の 状 況

(ア) 本年度取得した施設等の概要は次のとおりです。 (金額は消費税抜)

a 土 地	駐 車 場 用 地	37,361,274円
b 建 物	外 来 改 修 ほか	124,970,000円
c 構 築 物	アーケード新設ほか	49,354,810円
d 医 療 器 械	超音波画像診断装置ほか	192,848,700円
e 一 般 器 具	仮想サーバーほか	13,978,450円
f 車 両	普通乗用車ほか	3,562,768円
g ソフトウェア	グループウェアほか	10,433,000円

(イ) 本年度除却した施設等の概要は次のとおりです。 (金額は消費税抜)

a 建 物	旧救命救急センターほか	53,145,836円
b 医 療 器 械	長時間心電図記録解析装置ほか	29,625,225円
c 一 般 器 具	保温保冷配膳車ほか	1,367,641円
d 車 両	普通乗用車ほか	382,923円

イ 患者の状況

入院患者数は、延べ 114,189 人(前年度対比 97.0%)、1日平均 312.8 人、病床利用率 77.6%、前年度と比較して延べで 3,493 人、1日平均 9.6 人、利用率では 2.4 ポイント減少しました。また、平均在院日数は 11.1 日(前年度 11.3 日)でした。

高松診療所を含む外来患者数は、延べ 239,647 人(前年度対比 99.3%)、1日平均 982.7 人で、前年度と比較して延べで 1,706 人、1日平均では 6.7 人の減少となりました。

ウ 経理の状況

(ア) 収益的収入(損益計算書)

入院収益は 7,727,307,668 円、外来収益は 2,775,657,995 円で、前年度と比較し、入院では 80,037,724 円(1.0%)の減少、外来では 50,514,590 円(1.9%)の増加となりました。患者1人1日当たりの診療収入は、入院 67,671 円、外来 11,937 円(高松診療所を含む)となり、前年度と比較し入院では 1,328 円(2.0%)増加、外来では 299 円(2.6%)増加しました。

病院事業収益全体では前年度と比較し、67,221,296 円(0.6%)増加の 12,083,257,445 円となりました。

(イ) 収益的支出(損益計算書)

病院事業費用は前年度と比較し給与費は 39,040,857 円(0.6%)増加、材料費は 7,671,813 円(0.3%)減少、経費は 5,897,733 円(0.4%)減少、企業債利息は 10,901,662 円(8.9%)減少、減価償却費は 119,316,037 円(15.3%)増加しました。

病院事業費用全体では前年度と比較し、3,093,578,601 円(26.1%)増加となりました。これは地方公営企業会計制度の改定により、退職給付引当金等の不足額を一括して引き当てたためです。

経常損益では 88,935,788 円の利益となりました。

(ウ) 資本的収入

企業債は 374,700,000 円、出資金は 479,977,000 円、県補助金は 350,000 円、寄附金 3,000,000 円で資本的収入総額は 858,027,000 円でした。

(エ) 資本的支出

医療機器等整備事業及び施設整備事業等の建設改良費は 449,807,761 円、企業債償還金は 1,391,626,262 円(繰上償還 75,144,646 円を含む)、資本的支出総額は 1,841,434,023 円でした。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 983,407,023 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 933,205 円及び過年度分損益勘定留保資金 982,473,818 円で補てんしました。

6 患者の年度別状況

区 分	年度	病床数	診療日数	患者延数	一日平均患者数
入 院	21	403	365	124,452	341.0
	22	403	365	125,147	342.9
	23	403	366	122,445	334.5
	24	403	365	119,209	326.6
	25	403	365	117,682	322.4
	26	403	365	114,189	312.8
外 来	21	—	242	222,723	920.3
			238 高松	6,918 高松	29.1 高松
	22	—	243	233,105	959.3
			241 高松	6,798 高松	28.2 高松
	23	—	244	230,848	946.1
			241 高松	6,929 高松	28.8 高松
	24	—	245	231,564	945.2
			241 高松	6,232 高松	25.9 高松
	25	—	244	235,418	964.8
			241 高松	5,935 高松	24.6 高松
	26	—	244	233,912	958.7
			239 高松	5,735 高松	24.0 高松

7 企業債及び一時借入金の状況

(1) 企業債の概況

区 分	25年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	26年度末残高	備 考
企業債	9,076,104,488 円	374,700,000 円	1,391,626,262 円	8,059,178,226 円	財 政 融 資 資 金
					八 十 二 銀 行
					飯 田 信 用 金 庫
					みなみ信州農業協同組合
					簡 易 生 命 保 険
					地 方 公 共 団 体 金 融 機 構
					長 野 銀 行
					長 野 県 信 用 組 合
					長 野 県 労 働 金 庫

(2) 一時借入金の状況

該当なし

8 経営分析に関する調

()は前年度数値

団 体 名		飯 田 市		病 院 名		飯 田 市 立 病 院		
項 目				算 出 基 礎		数値・単位		増減率
1病床利用率		(1)一 般		年延一般入院患者数 (124,432) ×100		(87.1)		△ 2.9
				年延一般病床数 (147,095)		84.6 %		
		(2)結 核		年延結核入院患者数 () ×100		(0.0)		-
				年延結核病床数 ()		0 %		
		(3)伝 染		年延伝染入院患者数 (0) ×100		(0.0)		-
				年延伝染病床数 (1,460)		0.0 %		
(4) 計		年延入院患者数 (124,432) ×100		(86.2)		△ 2.8		
		年延総病床数 (148,555)		83.8 %				
2 患 者 数	(1)一日平均 患者数	ア 入 院		年延入院患者数 (124,432)		(350.9)		△ 2.8
				(365)		340.9 人		
		イ 外 来		年延外来患者数 (239,647)		(989.4)		△ 0.7
				診療日数 (244)		982.7 人		
	(2)外来入院患者比率		年延外来患者数 (239,647) ×100		(188.4)		2.2	
			年延入院患者数 (124,432)		192.6 %			
	(3)職員一人 一日当り 患者数	ア 医 師	入 院	年延入院患者数 A (124,432)		(4.6)		△ 8.7
				年延医者数 D (29,930)		4.2 人		
		外 来	年延外来患者数 B (239,647)		(8.7)		△ 8.0	
			D (29,930)		8.0 人			
		イ看護部門 職 員	入 院	A (124,432)		(1.0)		△ 10.0
				年延看護部門職員数E (132,130)		0.9 人		
			外 来	B (239,647)		(1.8)		0.0
				E (132,130)		1.8 人		
3 収 入 								

項 目			算 出 基 礎	数値・単位	増減率
	(3)職員一人当り医業収入		医業収入 (11,177,775) 損益勘定所属職員数 (833)	(13,957,468) 13,418,697 円	△ 3.9
費 用	4 (1)患者一人 一日当り 薬品費	ア 投 薬	投薬薬品費 (170,263) A + B (364,079)	(502) 468 円	△ 6.8
			注射薬品費 (987,660) A + B (364,079)	(2,586) 2,586 円	0.0
		イ 注 射	薬 品 費 (1,157,923) A + B (364,079)	(3,095) 3,180 円	2.7
			ウ 計		
	(2)入院患者一人一日当り給食材料費		給食材料費 (75,446) A (124,432)	(611) 606 円	△ 0.8
	(3)使用効率	ア 投薬薬品分	薬品収入(投薬分) (106,507) ×100 投薬薬品費 (170,263)	(63.7) 62.6 %	△ 1.7
			薬品収入(注射分) (651,298) ×100 注射薬品費 (987,660)	(59.8) 65.9 %	10.2
		イ 注射薬品分	医療材料費 (2,487,526) ×100 入院外来収益 (10,502,966)	(23.7) 23.7 %	0.0
5診療収入に 対する割合	(1)投薬注射収入		投薬注射収入 (757,805) ×100 C (10,502,966)	(6.6) 7.2 %	9.1
			検査収入 (786,602) ×100 C (10,502,966)	(7.3) 7.5 %	2.7
			X線収入 (589,498) ×100 C (10,502,966)	(6.4) 5.6 %	△ 12.5
6 医 業 収 対 益 す に る 割 合	(1)医療材料費	ア 薬品費	薬品費 (1,157,923) ×100 医業収益 F (11,177,775)	(10.2) 10.4 %	2.0
			その他医療材料費 (1,329,603) ×100 F (11,177,775)	(12.0) 11.9 %	△ 0.8
		イ その他医療材料費	医療材料費 (2,487,526) ×100 F (11,177,775)	(22.2) 22.3 %	0.5
			ウ 計		
	(2)職員給与費		職員給与費 (6,022,579) ×100 F (11,177,775)	(54.1) 53.9 %	△ 0.4
	7	(1)患者100人当り検査件数	年間検査件数 (930,817) ×100 年延総患者数 G (364,079)	(262.7) 255.7 件	△ 2.7
			年間X線件数 (94,684) ×100 G (364,079)	(24.6) 26.0 件	5.7
		(2)患者100人当りX線件数	年間検査件数 (930,817) 年度末検査技師数H (24.0)	(40,437.8) 38,784.0 件	△ 4.1
			検査収入 (786,602) H (24.0)	(32,229) 32,775 千円	1.7
		(3)検査技師1人当り検査収入	年間X線件数 (94,684) 年度末放射線技師数I (21.0)	(4,333.6) 4,508.8 件	4.0
			X線収入 (589,498) I (21.0)	(32,107) 28,071 千円	△ 12.6
8 室 料	(1)入院収益に対する室料差額収入割合		室料差額収入 (5,721) ×100 入院収益 (7,727,308)	(0.1) 0.1 %	0.0
			室料差額収入 (5,721) ×100 経常収益 (12,083,258)	(0.1) 0.0 %	-

項 目		算 出 基 礎	数値・単位	増減率
差 額	(3) 室料差額対象病床対総病床数の割合	室料差額対象病床数 (56) $\times 100$ 総病床数 (407)	(13.8) 13.8 %	0.0
9病床100床 当り職員数	(1) 医 師	年度末医師数 (99.4) $\times 100$ 年度末病床数 J (407)	(22.5) 24.4 人	8.4
	(2) 看護部門職員	年度末看護職員数 (446.4) $\times 100$ J (407)	(108.2) 109.7 人	1.4
	(3) 薬剤部門職員	年度末薬剤職員数 (24.0) $\times 100$ J (407)	(5.7) 5.9 人	3.5
	(4) 事務部門職員	年度末事務職員数 (116.8) $\times 100$ J (407)	(27.1) 28.7 人	5.9
	(5) 給食部門職員	年度末給食職員数 (37.9) $\times 100$ J (407)	(9.3) 9.3 人	0.0
	(6) 医療技術員	年度末医療技術員数 (46.8) $\times 100$ J (407)	(11.5) 11.5 人	0.0
	(7) その他職員	年度末その他職員数 (62.6) $\times 100$ J (407)	(14.6) 15.4 人	5.5
	(8) 全職員	年度末全職員数 (833.9) $\times 100$ J (407)	(198.9) 204.9 人	3.0

()は前年度数値

9 財務分析に関する調

項 目		算 出 基 礎	比 率	増減率
1固定資産構成比率		固定資産 (15,721,058) $\times 100$	(69.2)	
		固定資産 (15,721,058) + 流動資産 (6,478,094)	70.8	2.3
2固定負債構成比率		固定負債 (11,388,294) $\times 100$	(49.3)	
		負債資本合計 (22,199,152)	51.3	4.1
3自己資本構成比率		資本金 (3,111,201) + 剰余金 (4,491,348) $\times 100$	(46.2)	
		負債資本合計 (22,199,152)	34.2	△ 26.0
4固定資産対長期資本比率		固定資産 (15,721,058) $\times 100$	(72.4)	
		資本金 (3,111,201) + 剰余金 (4,491,348) + 固定負債 (11,388,294)	82.8	14.4
5固定比率		固定資産 (15,721,058) $\times 100$	(149.7)	
		自己資本金 (139,462) + 剰余金 (4,491,348)	339.5	126.8
6流動比率		流動資産 (6,478,094) $\times 100$	(640.8)	
		流動負債 (2,571,546)	251.9	△ 60.7
7酸性試験比率		現金預金 (4,562,227) + 未収金 (1,860,358) $\times 100$	(634.2)	
		流動負債 (2,571,546)	249.8	△ 60.6
8現金比率		現金預金 (4,562,227) $\times 100$	(439.7)	
		流動負債 (2,571,546)	177.4	△ 59.7
9減価償却率		当年度減価償却費 (900,781)	(6.4)	
		固定資産 (15,721,058) - 土地・建設仮勘定 (4,647,063) + 当年度減価償却費 (900,781)	7.5	17.2
10未収金回転率		営業収益 (11,177,775) - 受託工事収益 ()	(5.3)	
		{ 期首未収金 (1,997,191) + 期末未収金 (1,860,358) } $\times 0.5$	5.8	9.4
11固定資産回転率		営業収益 (11,177,775)	(0.7)	
		{ 期首固定資産 (1,997,191) + 期末固定資産 (15,721,058) } $\times 0.5$	1.3	85.7
12総収支比率		総収益 (12,083,258) $\times 100$	(102.7)	
		総費用 (14,925,282)	81.0	△ 21.1
13経常収支比率		経常収益 (12,083,258) $\times 100$	(102.7)	
		経常費用 (11,994,322)	100.7	△ 1.9
14営業収支比率		営業収益 (11,177,775) - 受託工事収益 (0) $\times 100$	(98.9)	
		営業費用 (11,499,432) - 受託工事費用 (0)	97.2	△ 1.7
15利子負担率		支払利息 (111,157) + 企業債取扱諸費 () $\times 100$	(1.1)	
		企業債 (8,059,178) + 他会計借入金 (0) + 一時借入金 (0)	1.4	27.3
16対減価償却額比率		建設改良のための企業債償還元金 (1,391,627) $\times 100$	(191.4)	
		当年度減価償却費 (900,781)	154.5	△ 19.3
17料	企業債元利償還金	建設改良のための企業債元利償還金 (1,502,784) $\times 100$	(15.4)	
		料金収入 (10,502,966)	14.3	△ 7.1
金	企業債利息	企業債利息 (111,157) $\times 100$	(1.2)	
		料金収入 (10,502,966)	1.1	△ 8.3
入	企業債償還元金	建設改良のための企業債償還元金 (1,391,627) $\times 100$	(14.2)	
		料金収入 (10,502,966)	13.2	△ 7.0
割	職員給与費	職員給与費 (6,022,579) $\times 100$	(57.6)	
		料金収入 (10,502,966)	57.3	△ 0.5
合	職員給与費	営業収益 (11,177,775)	(17,767)	
		損益勘定所属職員数 (645)	17,330	△ 2.5
18職員1人当り営業収益	職員1人当り	期末有形固定資産 (15,392,284)	(25,297)	
		損益勘定所属職員数 (645) + 資本勘定所属職員数 (0)	23,864	△ 5.7
19有形固定資産		経常利益 (88,936) $\times 100$	(1.6)	
		営業収益 (11,177,775) - 受託工事収益 (0)	0.8	△ 50.0
20経常利益比率		累積欠損金 (0) $\times 100$	(5.3)	
		営業収益 (11,177,775) - 受託工事収益 (0)	0.0	-
21累積欠損金比率		流動負債 (2,571,546) - { 流動資産 (6,478,094) - 翌年度繰越財源 } $\times 100$	(-)	
		営業収益 (11,177,775) - 受託工事収益 ()	-	-
22不良債務比率		流動負債 (2,571,546) - { 流動資産 (6,478,094) - 翌年度繰越財源 } $\times 100$	(-)	
		営業収益 (11,177,775) - 受託工事収益 ()	-	-

※ 指標の解説

1固定資産構成比率	総資産に対する固定資産の比率で、低い値が良いとされる。事業の安定性の指標。
2固定負債構成比率	総資産に対する固定負債の比率で、低い値が良いとされる。事業の安定性の指標。
3自己資本構成比率	総資本に対する自己資本の比率で、高い値が良いとされる。事業の安定性の指標。
4固定資産対 長期資本比率	固定資産が、どの程度、長期資本によって調達されているかを示す比率で、常に100%以下で、かつ、低い値が良いとされる。
5固定比率	自己資本に対する固定資産の比率。固定資産は、1年以上にわたり使用される資産であることから、この調達源泉は、返済期限のない自己資本で賄うのが、安全な財務措置といえる。低い値が良いとされる。
6流動比率	流動負債に対する流動資産の比率。短期的な負債に対する支払いのための資金がどれくらいあるかを見る比率で、高い値ほど運転資金があると判断できる。
7酸性試験比率	流動負債に対する当座資産の比率。流動性を判断する指標で、100%以上であることが望ましい。
8現金比率	流動負債に対する現金、預金の比率。短期的な支払能力を表す。酸性試験比率と似ているが、その中で最も確実な支払手段のみを考慮している。100%以上が望ましい。
9減価償却率	減価償却である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合を示す。固定資産に投下された資本の回収状況を判断する指標で、数値が大きいほど投下資本が貨幣性資産として回収され、資本として内部留保されることを示す。
10未収金回転率	未収金が収益によって何回転しているかを示す。未収金の回転状況を判断する指標で、数値が大きいほど未収期間が短く、未収金が早く回収されていることを示す。
11固定資産回転率	固定資産が収益によって何回転しているかを示す。数値が大きいほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。
12総収支比率	総費用に対する総収益の比率。損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなうことができるかどうかを示す。100%以上が良いとされる。
13経常収支比率	経常費用に対する経常収益の比率を示す。100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示すことになる。
14営業収支比率	営業費用に対する営業収益の割合を示す。数値が100%未満の場合には健全経営とはいえない。
15利子負担率	数値が小さいほど低利の借入金を利用していることになる。
16企業債償還元金 対減価償却額比率	減価償却に対する企業債償還元金の割合を示す。内部留保資金である減価償却費で、企業債償還元金が賄われているかどうかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕があるということになる。
17料金に対する割合	
企業債元利償還金	料金収入に対する企業債元利償還金の割合を示す。企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
企業債利息	料金収益に対する企業債利息の割合を示す。企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
企業債償還元金	料金収入に対する企業債償還元金の割合を示す。企業債償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
職員給与費	料金収益に対する職員給与費の割合を示す。職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示すもので、数値が小さいほどよい。
18職員1人当り 営業収益	労働生産性を示す。主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示すもので、数値が大きいほどよい。
19職員1人当り 有形固定資産	労働生産性を示す。固定資産のうち土地、償却資産、建設仮勘定などの有形固定資産が、職員一人当たりどの程度あるかを示すもので、数値が大きいほどよい。
20経常利益比率	営業収益に対する経常利益の割合を示す。数値が小さいほど、その企業固有の事業の収益性の低さが指摘される。
21累積欠損金比率	営業収益に対する累積欠損金の割合を示す。数値が大きいほど経営が悪化していることを示す。
22不良債務比率	営業収益に対する不良債務の割合を示す。数値が大きいほど経営状況が悪化していることを示す。

8 飯田市立病院診療統計

(1) 病院全体

・月次収益報告より集計

ア 月別 1日平均患者数（入院・外来）

（入院）

（単位：人）

	24年度		25年度		26年度	
	延入院 患者数	1日平均	延入院 患者数	1日平均	延入院 患者数	1日平均
4月	9,276	309.2	9,396	313.2	9,233	307.8
5月	9,669	311.9	10,231	330.0	9,644	311.1
6月	9,927	330.9	9,980	332.7	8,802	293.4
7月	9,926	320.2	10,131	326.8	9,594	309.5
8月	10,045	324.0	9,836	317.3	9,096	293.4
9月	10,086	336.2	9,410	313.7	9,622	320.7
10月	10,594	341.7	9,239	298.0	9,742	314.3
11月	9,968	332.3	9,554	318.5	9,711	323.7
12月	10,091	325.5	10,056	324.4	9,776	315.4
1月	9,814	316.6	10,110	326.1	9,880	318.7
2月	9,349	333.9	9,420	336.4	9,410	336.1
3月	10,464	337.5	10,319	332.9	9,679	312.2
合計	119,209	326.6	117,682	322.4	114,189	312.8

（外来）

（単位：人）

	24年度		25年度		26年度	
	延入院 患者数	1日平均	延入院 患者数	1日平均	延入院 患者数	1日平均
4月	18,240	912.0	19,781	941.9	20,006	952.7
5月	19,528	929.9	20,208	962.3	19,509	975.5
6月	19,455	926.4	19,016	950.8	19,731	939.6
7月	19,772	986.8	20,568	934.9	20,993	954.2
8月	21,013	913.6	20,084	912.9	19,460	926.7
9月	18,206	958.2	18,924	996.0	19,615	980.8
10月	20,466	930.3	21,135	960.7	20,913	950.6
11月	19,705	938.3	19,261	963.1	17,678	982.1
12月	18,300	963.2	19,339	1,017.8	19,239	1,012.6
1月	18,956	997.7	19,371	1,019.5	19,039	1,002.1
2月	18,361	966.4	18,346	965.6	17,803	937.0
3月	19,562	978.1	19,385	969.3	19,926	905.7
合計	231,564	945.2	235,418	964.8	233,912	958.7

イ 平均在院日数

- ・病院の入院治療機能をみるための指標のひとつで、入院してから退院まで期間が平均どのくらいかをみようとするもの。
ある期間に何人の患者が入院し、退院していくかをみることによって、1回の入院期間の平均を推定する方法で、以下の計算式から算出した。（厚生労働省の告示に基づく計算方法）
- ・新規入院、退院患者とは、その対象期間中に新たに入院、退院した患者をいい、入院したその日に退院、あるいは死亡した患者

$$\frac{\text{年間の在院患者延日数}}{(\text{年間の新規入院患者数} + \text{年間の退院患者数}) \times 1/2}$$

(単位：人、日)

	24年	25年	26年
在院患者延日数	119,209	117,682	114,189
新規入院数	10,281	10,385	10,258
退院数	10,286	10,409	10,243
平均在院日数	11.6	11.3	11.1

ウ 病床利用率

- ・当院の病床が、どの程度効率的に稼働しているかを示す指標。
救命救急センターを有する当院の場合は、重篤な患者の緊急入院に備えて、空き病床を確保しておくことも必要である。
- ・経営分析に関する調における病床利用率は、決算統計上、年間の在院患者延日数に退院患者数を加えてあるので、この数値とは異なる。
- ・病床数は3月31日時点の届出病床数を使用した(感染病床4床は除く。)

$$\frac{\text{年間の在院患者延日数}}{\text{当院の病床数} \times \text{入院診療実日数}}$$

(単位：日、床)

	24年	25年	26年
在院患者延日数	119,209	117,682	114,189
当院病床数(一般病床)	403	403	387
入院診療実日数	365	365	365
病床利用率	81.0%	80.0%	80.8%

エ 年齢別平均患者数（退院患者ベース）

- ・DPC算定で保険請求した患者の年間総退院患者数を年齢別に分類し、1ヶ月あたりの平均値を算出した。
- ・年齢階級は、厚生労働省の統計調査を参考にした。

(単位：人)

	24年		25年		26年	
	退院患者	構成割合	退院患者	構成割合	退院患者	構成割合
0歳	51.6	6.7%	48.3	6.2%	45.8	6.0%
1～14歳	42.3	5.5%	40.0	5.2%	40.9	5.3%
15～34歳	69.1	9.0%	66.5	8.6%	58.4	7.6%
35～64歳	195.8	25.6%	187.3	24.1%	180.8	23.6%
65～74歳	146.1	19.1%	162.8	21.0%	172.5	22.5%
75歳以上	261.1	34.1%	270.6	34.9%	267.9	35.0%
合計	766.0	100.0%	775.5	100.0%	766.3	100.0%

オ 疾病別入院患者統計

- ・EVEによる退院患者統計を用いた。(医科健保使用患者に限定される)
- ・MDC2による18分類とした。
- ・MDC区分の内訳は以下のとおり。
 01:神経 02:眼科 03:耳鼻 04:呼吸器 05:循環器 06:消化器 07:筋骨格 08:皮膚 09:乳房
 10:内分泌 11:腎尿路 12:女性 13:血液 14:新生児 15:小児 16:外傷 17:精神 18:その他

MDC2	24年度				25年度				26年度			
	患者数	占有率	死亡患者数	死亡率	患者数	占有率	死亡患者数	死亡率	患者数	占有率	死亡患者数	死亡率
01	410	4.5%	40	9.8%	458	4.9%	29	6.3%	440	4.8%	29	6.6%
02	351	3.8%	0	0.0%	381	4.1%	0	0.0%	512	5.6%	0	0.0%
03	470	5.1%	5	1.1%	463	5.0%	4	0.9%	455	4.9%	3	0.7%
04	682	7.4%	73	10.7%	793	8.5%	68	8.6%	828	9.0%	70	8.5%
05	739	8.0%	22	3.0%	790	8.5%	19	2.4%	785	8.5%	29	3.7%
06	2,343	25.5%	113	4.8%	2,232	24.0%	96	4.3%	2,224	24.2%	100	4.5%
07	393	4.3%	6	1.5%	415	4.5%	5	1.2%	353	3.8%	10	2.8%
08	120	1.3%	2	1.7%	139	1.5%	0	0.0%	116	1.3%	1	0.9%
09	109	1.2%	3	2.8%	124	1.3%	6	4.8%	134	1.5%	8	6.0%
10	220	2.4%	2	0.9%	226	2.4%	4	1.8%	196	2.1%	4	2.0%
11	563	6.1%	22	3.9%	535	5.7%	19	3.6%	519	5.6%	25	4.8%
12	1,000	10.9%	5	0.5%	923	9.9%	8	0.9%	830	9.0%	5	0.6%
13	195	2.1%	21	10.8%	196	2.1%	22	11.2%	191	2.1%	13	6.8%
14	495	5.4%	0	0.0%	449	4.8%	0	0.0%	462	5.0%	0	0.0%
15	171	1.9%	2	1.2%	158	1.7%	1	0.6%	144	1.6%	1	0.7%
16	767	8.3%	8	1.0%	849	9.1%	7	0.8%	793	8.6%	10	1.3%
17	8	0.1%	0	0.0%	11	0.1%	0	0.0%	20	0.2%	0	0.0%
18	155	1.7%	19	12.3%	163	1.8%	13	8.0%	193	2.1%	13	6.7%
合計	9,191	100.0%	343	3.7%	9,305	100.0%	301	3.2%	9,195	100.0%	321	3.5%

カ 解剖数

- ・病理解剖台帳より集計

年 度	24年度	25年度	26年度
件 数	6	8	3

キ ICU入室患者数

- ・ICU患者台帳より集計(集計期間:1月1日～12月31日)

	24年	25年	26年
入室患者数延べ数	1,029	1,000	1,067

(2) 診療実績

ア 医療のプロセス・アウトカム

(ア) 予定救急区分別再入院率

- ・EVEによる退院患者統計を用いた。(医科健保使用患者に限定される)
- ・救急医療入院は初日に救命救急入院料、特定集中治療室入院料及び救急医科管理加算算定患者が対象。
- ・予定その他は上記以外の入院患者が対象。

再入院区分		24年度			25年度			26年度		
		予定その他 入院	救急医療 入院	合計	予定その他 入院	救急医療 入院	合計	予定その他 入院	救急医療 入院	合計
		4,725	2,923	7,648	6,019	3,286	9,305	6,335	2,860	9,195
3日 以内	件数	97	41	138	78	27	105	88	21	109
	割合	2.1%	1.4%	1.8%	1.3%	0.8%	1.1%	1.4%	0.7%	1.2%
4-7日 以内	件数	172	39	211	138	41	179	156	28	184
	割合	3.6%	1.3%	2.8%	2.3%	1.2%	1.9%	2.5%	1.0%	2.0%
8-30日 以内	件数	1,045	149	1,194	1,021	162	1,183	1,068	146	1,214
	割合	22.1%	5.1%	15.6%	17.0%	4.9%	12.7%	16.9%	5.1%	13.2%
31-42日 以内	件数	214	68	282	183	59	242	208	49	257
	割合	4.5%	2.3%	3.7%	3.0%	1.8%	2.6%	3.3%	1.7%	2.8%

(イ) 全身麻酔実施症例に対する肺血栓塞栓症予防措置の実施率

- ・EVEによる退院患者統計を用いた。(医科健保使用患者に限定される)
- ・対象:全身麻酔実施かつ肺血栓塞栓症予防管理料算定症例(15歳未満の症例を除く)
- ・実施率の計算式:肺血栓塞栓症予防管理料算定症例÷全身麻酔実施症例
- ・予防措置の実施症例数には診療報酬請求できないもの(上肢に対する手術の一部)は含まれない。

	24年度	25年度	26年度
全身麻酔実施症例件数	1,980	2,122	1,932
血栓塞栓症予防管理料算定症例	1,750	1,819	1,672
実施率	88.4%	85.7%	86.5%

イ がん関係

(ア) がん手術件数

・ 回覧統計(医事算定実績)を用いた。

部位	名称	24年度			部位別計	25年度			部位別計	26年度			部位別計
		外来	入院	合計		外来	入院	合計		外来	入院	合計	
肺	肺悪性腫瘍手術(部分切除)		1	1	24			0	30		1	1	31
	肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超える。)		1	1				0				0	
	肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)		1	1				0				0	
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(部分切除)		2	2			7	7			6	6	
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除)		1	1			3	3			2	2	
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超える。)		18	18			20	20			22	22	
胃	胃切除術(悪性腫瘍手術)		32	32	77		27	27	68		33	33	80
	腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術)		3	3			6	6			2	2	
	噴門側胃切除術(悪性腫瘍切除術)		1	1				0			1	1	
	胃全摘術(悪性腫瘍手術)		22	22			20	20			20	20	
	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜)		5	5			5	5			9	9	
	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜下層)		12	12			10	10			15	15	
肝臓	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍ポリープ)		2	2	17			0	24			0	20
	肝切除術(部分切除)(1歳以上)		5	5			11	11			11	11	
	肝切除術(亜区域切除)(1歳以上)		3	3			6	6			3	3	
	肝切除術(外側区域切除)(1歳以上)		2	2			2	2			3	3	
	肝切除術(1区域切除(外側区域切除を除く。))(1歳以上)			0			1	1				0	
	肝切除術(2区域切除)(1歳以上)		2	2			1	1			1	1	
	肝切除術(3区域切除以上)(1歳以上)			0				0				0	
	肝切除術(2区域切除以上で血行再建)(1歳以上)			0				0			1	1	
大腸	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	0	5	5		0	3	3		0	1	1	
	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術)		54	54	92		48	48	92		50	50	94
	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術		2	2			11	11			7	7	
	直腸切除・切断術(切除術)		2	2			3	3			7	7	
	直腸切除・切断術(低位前方切除術)		21	21			17	17			17	17	
	直腸切除・切断術(切断術)		11	11			9	9			11	11	
	腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術)		1	1			1	1			1	1	
	腹腔鏡下直腸切除・切断術(低位前方切除術)		1	1			2	2			1	1	
	腹腔鏡下直腸切除・切断術(切断術)			0			1	1				0	
乳房	乳腺悪性腫瘍手術(単純乳房切除術(乳腺全摘術))		2	2			1	1			1	1	
	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わない。))		46	46			33	33		1	31	32	

部位	名称	24年度				25年度				26年度			
		外来	入院	合計	部位別計	外来	入院	合計	部位別計	外来	入院	合計	部位別計
乳房	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない。))		1	1	75		8	8	65		16	16	79
	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴う。))		20	20			12	12			11	11	
	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術・胸筋切除を併施しない。)		6	6			11	11			18	18	
	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術・胸筋切除を併施する。)			0				0			1	1	
子宮	子宮悪性腫瘍手術		20	20	26		18	18	28		16	16	25
	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)		6	6			10	10			9	9	
その他	皮膚悪性腫瘍切除術(広汎切除)			0				0				0	
	皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除)		25	25			31	31		1	25	26	
	四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術(躯幹)			0			1	1				0	
	脊椎悪性腫瘍手術			0			1	1				0	
	耳介悪性腫瘍手術		2	2			1	1			1	1	
	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(切除)			0			1	1			1	1	
	咽頭悪性腫瘍手術		3	3			1	1			1	1	
	喉頭悪性腫瘍手術(全摘)		2	2			4	4				0	
	喉頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。)		1	1			1	1				0	
	下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。)			0				0			2	2	
	口腔底悪性腫瘍手術		1	1			1	1			1	1	
	粘膜悪性腫瘍手術		2	2				0			2	2	
	舌悪性腫瘍手術(切除)		6	6			5	5			4	4	
	舌悪性腫瘍手術(亜全摘)		1	1			3	3			3	3	
	口唇悪性腫瘍手術		1	1			2	2				0	
	上顎骨悪性腫瘍手術(切除)			0			3	3			3	3	
	上顎骨悪性腫瘍手術(全摘)			0				0			2	2	
	下顎骨悪性腫瘍手術(切除)		1	1			1	1			1	1	
	下顎骨悪性腫瘍手術(切断)			0			2	2			2	2	
	耳下腺悪性腫瘍手術(切除)			0				0			1	1	
	耳下腺悪性腫瘍手術(全摘)			0			2	2			1	1	
	甲状腺悪性腫瘍手術(切除)		14	14			11	11			12	12	
	甲状腺悪性腫瘍手術(全摘及び亜全摘)		15	15			10	10			12	12	
	副甲状腺(上皮小体)悪性腫瘍手術(広汎)		1	1				0				0	
	縦隔悪性腫瘍手術(広汎摘出)		1	1				0				0	
	内視鏡的食道粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜切除術)		1	1			2	2				0	
	内視鏡的食道粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)		2	2			2	2			3	3	
	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(頸部、胸部、腹部の操作)		3	3			3	3			6	6	
	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(胸部、腹部の操作)			0			1	1			1	1	

部位	名称	24年度				25年度				26年度			
		外来	入院	合計	部位別計	外来	入院	合計	部位別計	外来	入院	合計	部位別計
その他	後腹膜悪性腫瘍手術		2	2	186		2	2	204		1	1	203
	胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢に限局するもの(リンパ節郭清を含む。))		1	1				0			2	2	
	胆嚢悪性腫瘍手術(肝切除(亜区域切除以上))			0			3	3			1	1	
	胆管悪性腫瘍手術			0			1	1			1	1	
	肝門部胆管悪性腫瘍手術		1	1				0				0	
	膵体尾部腫瘍切除術(膵尾部切除術・腫瘍摘出術含む)(脾温存)			0			1	1				0	
	膵体尾部腫瘍切除術(膵尾部切除術・腫瘍摘出術含む)(脾同時切除)		1	1			4	4			1	1	
	膵体尾部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術)		1	1				0				0	
	膵体尾部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術)		1	1			1	1			1	1	
	膵頭部腫瘍切除術(膵頭十二指腸切除術)		1	1			4	4			6	6	
	膵頭部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術)		6	6			4	4			3	3	
	膵頭部腫瘍切除術(十二指腸温存膵頭切除術)			0				0				0	
	膵頭部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術)		3	3			2	2			2	2	
	膵頭部腫瘍切除術(血行再建を伴う腫瘍切除術)			0			1	1			1	1	
	小腸切除術(悪性腫瘍手術)		2	2			1	1			2	2	
	肛門悪性腫瘍手術(直腸切断を伴うもの)		1	1				0				0	
	腎(尿管)悪性腫瘍手術(1歳以上)		16	16			14	14			7	7	
	膀胱悪性腫瘍手術(切除)			0			1	1			1	1	
	膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿路変更を行わない))		1	1				0				0	
	膀胱悪性腫瘍手術(全摘(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う))		2	2			4	4			5	5	
	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(その他)		56	56			64	64			78	78	
	精巣悪性腫瘍手術		2	2			5	5			1	1	
	前立腺悪性腫瘍手術		5	5			3	3			3	3	
	口蓋悪性腫瘍手術(切除(広汎))		2	2				0			2	2	

(イ) がんに関する年間診療実績

- ・がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式に基づき算出
- ・集計期間は暦年による。

a 部位別院内がん登録数

部位	男性			女性		
	24年	25年	26年	24年	25年	26年
口腔・咽頭	16	16	24	12	－	15
食道	15	14	23	－	－	－
胃	73	76	81	29	27	27
結腸	48	48	55	41	35	43
直腸	22	37	43	17	15	13
肝臓	13	19	17	－	14	－
胆嚢・胆管	13	11	13	－	13	18
膵臓	14	20	23	14	14	14
喉頭	－	－	－	－	－	－
肺	51	71	71	26	18	22
骨・軟部	－	－	－	－	－	－
皮膚	－	25	11	15	26	20
乳房	－	－	－	91	82	105
子宮頸部	－	－	－	50	49	53
子宮体部	－	－	－	19	25	19
卵巣	－	－	－	11	－	11
前立腺	134	128	110	－	－	－
膀胱	33	51	49	12	－	14
腎・他の泌尿	17	17	17	－	－	－
脳・中枢神経系	－	－	－	－	13	－
甲状腺	－	－	－	29	25	20
悪性リンパ腫	19	16	21	17	23	18
多発性骨髄腫	－	－	－	－	－	－
白血病	－	－	－	－	－	－
造血器	－	－	－	－	－	－
その他	16	－	－	11	－	23
総計	524	604	601	432	434	471

b 症例区分別登録件数

区分	24年	25年	26年
診断のみ	57	83	75
自施設診断自施設治療	635	675	728
他施設診断自施設治療	156	175	143
他施設診断他施設治療後	87	99	100
その他	21	－	26
総計	956	1,032	1,072

c 自施設初回治療件数

・表中に次の略を用いた。

手:手術(外科的、体腔鏡的)

放:放射線療法

手/内:手術又は内視鏡的治療

内:内視鏡的治療

薬:薬物療法

他:手術、内視鏡的治療、放射線療法、薬物療法以外の治療法

(24年)

	手	内	手+内	放	薬	放+薬	薬+他	手/内+ 放	手/内+ 薬	手/内+ 他	手/内+ 放+ 薬	他	治療 なし	総計
口腔・咽頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
食道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
胃	35	18	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	21	102
結腸	47	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	89
直腸	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
肝臓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
胆嚢・胆管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
膵臓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	77
骨・軟部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
乳房	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	48	-	19	92
子宮頸部	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50
子宮体部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
前立腺	-	-	-	-	43	22	-	-	-	-	-	-	58	134
膀胱	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
腎・他の泌尿	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
脳・中枢神経系	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲状腺	16	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	35
悪性リンパ腫	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	13	36
多発性骨髄腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白血病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
造血器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	27
総計	254	62	-	42	85	43	-	23	114	12	69	-	240	956

(25年)

	手	内	手+内	放	薬	放+薬	薬+他	手/内+ 放	手/内+ 薬	手/内+ 他	手/内+ 放+ 薬	他	治療 なし	総計
口腔・咽頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
食道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
胃	45	14	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	18	103
結腸	44	13	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	83
直腸	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52
肝臓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	33
胆嚢・胆管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
膵臓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	34
喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肺	19	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	39	89
骨・軟部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
乳房	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	40	-	14	84
子宮頸部	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	49
子宮体部	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	-	-	-	-	25	24	-	-	-	-	-	-	73	128
膀胱	0	34	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	60
腎・他の泌尿	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
脳・中枢神経系	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	23
甲状腺	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
悪性リンパ腫	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	16	39
多発性骨髄腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白血病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	11
造血器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
総計	277	82	-	50	72	42	-	-	98	13	56	12	309	1,038

(26年)

	手	内	手+内	放	薬	放+薬	薬+他	手/内+ 放	手/内+ 薬	手/内+ 他	手/内+ 放+薬	他	治療 なし	総計
口腔・咽頭	11					-		-	-		-		-	39
食道	-	-		-	-	-			-		-		-	26
胃	45	19	-	-	-		-		16				17	108
結腸	46	15	-		-				15				18	98
直腸	34	-	-		-				-				-	56
肝臓	-						-					-	-	21
胆嚢・胆管	-	-	-		-	-		-	-	-	-		-	31
膵臓	-	-		-	-	-		-	-		-		17	37
喉頭	-					-		-				-	-	-
肺	14			-	16	-	-		-			-	39	93
骨・軟部	-												-	-
皮膚	24			-								-	-	31
乳房	-				-			-	28		43		19	105
子宮頸部	37			-		-							11	53
子宮体部	10								-				-	19
卵巣	-				-				-				-	11
前立腺	-	-		-	29	21			-				53	110
膀胱		31	-					-	-	14			11	63
腎・他の泌尿	-				-								20	27
脳・中枢神経系	-										-		12	16
甲状腺	-			-				-	-		-		-	27
悪性リンパ腫				-	21	-		-	-		-		-	39
多発性骨髄腫					-	-							-	-
白血病													-	-
造血器													-	-
その他	-			-	-	-		-	-		-	-	13	33
総計	283	82	-	35	98	50	-	19	107	15	58	-	302	1,072

(ウ) 放射線治療件数

・ 回覧統計(医事算定実績)を用いた。

	24年度			25年度			26年度		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
計画作成件数	375	162	537	407	130	537	352	162	514
照射件数	5,593	2,244	7,837	5,684	1,788	7,472	5,154	2,392	7,546

(エ) 化学療法件数

・ 外来は回覧統計(外来化学療法加算1)を用いた。

・ 入院はEVEによる退院患者統計(様式1化学療法点滴あり)を用いた。(医科健保使用患者に限定される。)

	24年度	25年度	26年度
外 来	1,894	1,681	2,045
入 院	1,049	937	939
合 計	2,943	2,618	2,984

ウ 手術関係

(ア) 年度別手術件数

- ・ 回覧統計(医事算定実績)を用いた。
- ・ 区分は医科点数表手術の部の款に従った。
- ・ 算定実績が歯科のみの手技は医科とは別に歯科算定分と区分した。

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
皮膚・皮下組織	創傷処理	453	144	597	539	135	674	411	137	548
	小児創傷処理	60	1	61	76	4	80	79	1	80
	皮膚切開術	128	32	160	143	36	179	114	48	162
	デブリードマン	2	35	37	4	30	34	1	28	29
	皮膚皮下粘膜下血管腫摘出術(露出部)	4	0	4	4	1	5	2	2	4
	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	185	18	203	159	16	175	159	6	165
	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	80	11	91	78	9	87	83	8	91
	鶏眼・胼胝切除術(露出部で縫合)	2	0	2	0	0	0	0	0	0
	皮膚悪性腫瘍切除術	0	25	25	0	31	31	1	25	26
	腋臭症手術(皮弁法)		3	3		1	1			0
	皮膚剥削術(25cm2以上100cm2未満)	1		1			0			0
	瘢痕拘縮形成手術	2	2	4	2	13	15	1	11	12
	顔面神経麻痺形成手術(動的)			0			0		1	1
	分層植皮術	0	20	20	0	23	23	1	24	25
	全層植皮術	6	31	37	5	19	24	3	15	18
	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	0	9	9	1	9	10	1	9	10
	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	0	4	4	0	3	3	0	2	2
	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付き)	0	2	2	0	2	2	0	5	5
	粘膜弁手術	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	組織拡張器による再建手術	0	0	0	0	10	10	0	7	7
	区分別合計	923	337	1,260	1,011	342	1,353	856	330	1,186
筋骨格系・四肢・体幹	筋切離術		1	1			0			0
	筋炎手術	0	2	2	0	0	0	0	1	1
	腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む。)	23		23	18	1	19	9	1	10
	筋肉内異物摘出術	2	7	9	1	3	4	1	7	8
	四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術	1	21	22	6	16	22	4	8	12
	四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	筋膜移植術(その他)			0			0		1	1
	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。)	0	0	0	0	1	1	0	2	2
	腱滑膜切除術			0		1	1		1	1
	腱縫合術	4	5	9	3	9	12	2	3	5
	アキレス腱断裂手術	4	15	19	5	14	19	9	8	17
	アキレス腱延長術			0			0		1	1
	腱移行術		1	1		1	1	1	1	2
	指伸筋腱脱臼観血的整復術			0			0	1	1	2
	骨穿孔術			0			0		2	2
	骨搔爬術	0	2	2	0	0	0	0	0	0
	骨髓炎手術(骨結核手術)	0	2	2	0	1	1	0	2	2
	骨折非観血的整復術	47	15	62	37	9	46	34	11	45
	骨折経皮的鋼線刺入固定術	18	20	38	8	30	38	6	25	31
	骨折観血の手術	3	297	300	4	332	336	2	283	285

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
筋骨格系・四肢・体幹	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折)		3	3		5	5		3	3
	難治性骨折超音波治療法	10	1	11	8	2	10	11	3	14
	超音波骨折治療法	2	1	3		9	9	5	3	8
	骨内異物(挿入物を含む)除去術	17	42	59	10	58	68	7	57	64
	骨部分切除術	0	3	3	0	1	1	0	1	1
	腐骨摘出術	0	3	3	1	3	4	0	4	4
	骨腫瘍切除術	0	5	5	2	6	8	2	3	5
	骨切り術		2	2		1	1			0
	偽関節手術	0	1	1	0	4	4	0	2	2
	変形治癒骨折矯正手術	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	0	155	155	0	187	187	0	150	150
	関節切開術	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	化膿性又は結核性関節炎搔爬術	0	7	7	0	3	3	0	2	2
	関節脱臼非観血的整復術	34	17	51	68	19	87	67	16	83
	関節脱臼観血的整復術	0	3	3	1	2	3	0	1	1
	関節内異物(挿入物)除去術	0	0	0	0	6	6	0	1	1
	関節滑膜切除術			0		2	2			0
	関節鏡下関節滑膜切除術	0	1	1	0	6	6	0	4	4
	滑液膜摘出術		1	1			0			0
	関節鼠摘出手術			0			0			0
	関節鏡下関節鼠摘出手術	0	1	1	0	3	3	0	0	0
	関節鏡下半月板切除術		7	7		7	7		3	3
	関節鏡下半月板縫合術			0		5	5		5	5
	ガングリオン摘出術	3	0	3	2	0	2	3	0	3
	関節切除術	0	7	7	0	2	2	0	0	0
	関節内骨折観血的手術	1	31	32	0	8	8	0	22	22
	関節鏡下関節内骨折観血的手術	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	靱帯断裂縫合術	1		1	1		1			0
	観血的関節授動術	0	1	1	0	1	1	0	2	2
	観血的関節固定術	2	2	4	0	2	2	0	4	4
	靱帯断裂形成手術	0	0	0	0	1	1	0	3	3
	関節鏡下靱帯断裂形成手術	0	0	0	0	6	6	0	14	14
	関節形成手術			0		1	1			0
	内反足手術			0		1	1			0
	人工骨頭挿入術	0	52	52	0	60	60	0	84	84
	人工関節置換術	0	55	55	0	60	60	0	48	48
	人工関節再置換術	0	1	1	0	2	2	0	0	0
	鋼線等による直達牽引		10	10		11	11		22	22
	四肢切断術	0	13	13	0	16	16	0	11	11
	四肢関節離断術	0	1	1	0	0	0	1	0	1
	断端形成術(軟部形成のみ。)	4	1	5	1	1	2	1	1	2
	断端形成術(骨形成を要する。)	6	8	14	8	6	14	3	8	11
	切断四肢再接合術		2	2		2	2		2	2
	爪甲除去術	10		10	6		6	10	1	11
	ひょう疽手術	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	陥入爪手術	67	4	71	44	1	45	26	2	28
	手根管開放手術	32		32	21	1	22	26	5	31
	関節鏡下手根管開放手術	4	6	10		1	1		1	1
	指癭痕拘縮手術		2	2	1		1		2	2
	デュプイトレン拘縮手術	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	多指症手術	0	1	1	0	1	1	0	2	2

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
筋骨格系・四肢・体幹	合指症手術	0	0	0	0	2	2	0	1	1
	第一足指外反症矯正手術		2	2		2	2		1	1
	腸骨窩膿瘍搔爬術			0			0		2	2
	脊椎脱臼非観血的整復術		1	1			0			0
	頸椎非観血的整復術			0		1	1			0
	骨盤骨折観血の手術(腸骨翼骨折を除く。)		2	2		1	1		2	2
	脊椎内異物(挿入物)除去術		3	3		2	2		6	6
	内視鏡下椎弓切除術		2	2		2	2		4	4
	椎間板摘出術		3	3			0		2	2
	内視鏡下椎間板摘出(切除)術		10	10		10	10		9	9
	脊椎腫瘍切除術		1	1			0			0
	脊椎悪性腫瘍手術			0		1	1			0
	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術	0	87	87	0	116	116	0	98	98
	体外式脊椎固定術		6	6		3	3		3	3
	区分別合計	296	957	1,253	256	1,072	1,328	231	981	1,212
神経系・頭蓋	穿頭脳室ドレナージ術		2	2		4	4		6	6
	穿頭術(トレパナチオン)			0			0		1	1
	減圧開頭術			0			0		2	2
	脳膿瘍排膿術		1	1		1	1		2	2
	定位脳腫瘍生検術			0			0		1	1
	頭蓋内微小血管減圧術			0		1	1			0
	頭蓋内血腫除去術(開頭)	0	4	4	0	23	23	0	24	24
	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術		29	29		46	46		38	38
	脳膿瘍全摘術			0		1	1		2	2
	頭蓋内腫瘍摘出術(その他)		8	8		8	8		8	8
	経鼻的下垂体腫瘍摘出術			0			0		1	1
	内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出術			0		2	2		2	2
	脳動静脈奇形摘出術		1	1		1	1			0
	水頭症手術	0	9	9	0	16	16	0	17	17
	髄液シャント抜去術		1	1		3	3		2	2
	脳動脈瘤被包術	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭)	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	脳動脈瘤頸部クリッピング	0	10	10	0	17	17	0	21	21
	脳血管内手術		2	2		10	10		6	6
	経皮的脳血管形成術			0		2	2		2	2
	経皮的選択的脳血栓・塞栓溶解術			0			0		1	1
	頭蓋骨形成手術	0	4	4	0	4	4	0	6	6
	神経縫合術	2	3	5	2	7	9	1	3	4
	神経剥離術(その他)		3	3		8	8		4	4
	脊髄腫瘍摘出術(髄外)			0		1	1		1	1
	神経腫切除術	1		1		1	1		1	1
	神経移行術		13	13	1	9	10		1	1
	区分別合計	3	90	93	3	167	170	1	153	154
眼	涙点、涙小管形成術	3	0	3	5	0	5	10	0	10
	涙嚢切開術			0			0	1		1
	涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術	20		20	47		47	47		47
	涙管チューブ挿入術(涙道内視鏡)	21	2	23	23		23	15	3	18
	涙嚢鼻腔吻合術		1	1			0			0
	涙嚢瘻管閉鎖術		1	1			0			0

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
眼	麦粒腫切開術	2		2	2		2	1		1
	眼瞼膿瘍切開術	1		1			0			0
	霰粒腫摘出術	9		9	5		5	5	2	7
	眼瞼結膜腫瘍手術	2		2	1		1	2		2
	眼瞼内反症手術	4	1	5	18	3	21	10	9	19
	眼瞼外反症手術	1		1			0		2	2
	眼瞼下垂症手術	12	12	24	15	4	19	41	9	50
	結膜縫合術			0	1		1			0
	結膜結石除去術	5	0	5	9	0	9	8	1	9
	結膜下異物除去術			0	5	3	8			0
	結膜嚢形成手術(部分形成)	19	2	21	5	2	7	19	1	20
	内眥形成術		1	1			0			0
	翼状片手術(弁の移植を要する。)	8	3	11	13		13	12		12
	結膜腫瘍摘出術	3	1	4	1		1	1		1
	眼窩膿瘍切開術			0		1	1			0
	眼窩骨折観血的手術(眼窩ブローアウト骨折手術を含む。)		2	2		2	2			0
	眼窩内腫瘍摘出術(表在性)	1		1	1		1			0
	眼球内容除去術			0		1	1			0
	角膜・強膜縫合術		5	5		4	4	1	3	4
	角膜・強膜異物除去術	18	2	20	17		17	16		16
	緑内障手術	0	19	19	1	40	41	0	35	35
	虹彩整復・瞳孔形成術		1	1		3	3		2	2
	隅角光凝固術	1		1			0			0
	網膜復位術		1	1		2	2		2	2
	網膜光凝固術	59	8	67	78	14	92	84	10	94
	硝子体注入・吸引術		1	1		4	4	8	7	15
	硝子体切除術		4	4		7	7		5	5
	硝子体茎頭微鏡下離断術	0	68	68	0	88	88	0	96	96
	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡)			0			0		2	2
	増殖性硝子体網膜症手術		5	5		9	9		2	2
	網膜再建術			0			0			0
	水晶体再建術	10	408	418	5	434	439	3	408	411
	後発白内障手術	33	3	36	43	1	44	62		62
	硝子体置換術		1	1		2	2		6	6
	区分別合計	232	552	784	295	624	919	346	605	951
耳鼻咽喉	耳介血腫開窓術	4		4	2		2	2		2
	外耳道異物除去術	6	0	6	8	1	9	9	0	9
	先天性耳瘻管摘出術	3	5	8	1	4	5	2	5	7
	副耳(介)切除術	3	2	5	1	4	5	6	2	8
	耳介腫瘍摘出術			0			0			0
	外耳道腫瘍摘出術			0	1	1	2			0
	耳介悪性腫瘍手術		2	2		1	1		1	1
	耳介形成手術	0	1	1	0	2	2	0	0	0
	小耳症手術	0	4	4	0	0	0	0	0	0
	鼓膜切開術	31	3	34	26	3	29	21	3	24
	乳突削開術		2	2		3	3		1	1
	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	14	6	20	10	12	22	7	10	17
	鼓膜穿孔閉鎖術			0	4		4			0
	鼓膜鼓室肉芽切除術			0	1		1			0
	中耳根治手術		1	1			0			0
	鼓膜形成手術		6	6		1	1		1	1

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
耳鼻咽喉	鼓室形成手術		4	4		4	4		2	2
	人工内耳植込術			0			0			0
	鼻腔粘膜焼灼術	52	4	56	61	16	77	63	7	70
	鼻骨骨折整復固定術	2	12	14		13	13		10	10
	鼻骨骨折徒手整復術	2		2			0			0
	鼻骨骨折観血的手術		2	2			0		2	2
	鼻内異物摘出術	6		6	6		6	10		10
	鼻前庭嚢胞摘出術			0			0			0
	鼻甲介切除術(その他)		8	8	1	4	5		4	4
	粘膜下鼻甲介骨切除術			0			0			0
	鼻茸摘出術	3		3	1	11	12	3	1	4
	内視鏡下鼻・副鼻腔手術2型			0			0		5	5
	内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型			0			0		28	28
	内視鏡下鼻・副鼻腔手術4型			0			0		11	11
	上顎洞性後鼻孔ポリープ切除術		3	3		3	3	1	4	5
	鼻副鼻腔腫瘍摘出術		1	1	1	3	4	2	2	4
	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(切除)			0		1	1		1	1
	鼻中隔矯正術		6	6		12	12		13	13
	上顎洞開窓術		1	1			0			0
	上顎洞根治手術		6	6		9	9			0
	鼻内篩骨洞根治手術		1	1			0			0
	上顎洞篩骨洞根治手術		9	9		8	8			0
	前頭洞篩骨洞根治手術		1	1			0			0
	篩骨洞蝶形洞根治手術			0		1	1			0
	上顎洞篩骨洞蝶形洞根治手術		1	1			0			0
	上顎洞篩骨洞前頭洞根治手術		6	6		5	5			0
	前頭洞篩骨洞蝶形洞根治手術			0		1	1			0
	汎副鼻腔根治手術		3	3		8	8			0
	咽後膿瘍切開術		1	1			0		1	1
	扁桃周囲膿瘍切開術		1	1			0		1	1
	咽頭異物摘出術	11	1	12	10	4	14	11	1	12
	アデノイド切除術		17	17		18	18		21	21
	中咽頭腫瘍摘出術(経口腔)			0		2	2	1	1	2
	下咽頭腫瘍摘出術(経口腔)		3	3		4	4		2	2
	咽頭悪性腫瘍手術		3	3		1	1		1	1
	口蓋扁桃手術(摘出)		25	25		28	28		29	29
	舌扁桃切除術		1	1			0			0
	咽頭瘻閉鎖術		3	3			0			0
	深頸部膿瘍切開術		2	2		1	1		1	1
	気管切開術		22	22		18	18		14	14
	声帯ポリープ切除術(直達喉頭鏡)		11	11		3	3		11	11
	喉頭異物摘出術	4	1	5	2	1	3	2	0	2
	喉頭蓋嚢腫摘出術		2	2		1	1		1	1
	喉頭腫瘍摘出術(直達鏡)		21	21		29	29		19	19
	喉頭悪性腫瘍手術(全摘)		2	2		4	4			0
	喉頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。)		1	1		1	1			0
	下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。)			0			0		2	2

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
耳鼻咽喉	喉頭形成手術(筋弁転位術、軟骨転位術、軟骨除去術)		1	1		1	1			0
	気管口狭窄拡大術		1	1			0			0
	気管形成手術(管状気管、気管移植等)(頸部から)			0			0		2	2
	嚥下機能手術		1	1			0			0
	区分別合計	141	220	361	136	247	383	140	220	360
顔面・口腔・頸部	口蓋腫瘍摘出術(口蓋粘膜に限局する。)			0	1		1	1		1
	顎・口蓋裂形成手術	0	4	4	0	2	2	0	6	6
	軟口蓋形成手術		1	1		3	3		1	1
	口腔底腫瘍摘出術			0			0			0
	口腔底悪性腫瘍手術		1	1			0		1	1
	頬粘膜腫瘍摘出術	1		1			0			0
	頬粘膜悪性腫瘍手術			0			0			0
	舌腫瘍摘出術	1	2	3	0	1	1	0	0	0
	甲状舌管嚢胞摘出術		1	1		1	1		2	2
	舌悪性腫瘍手術(切除)		1	1		2	2		3	3
	舌悪性腫瘍手術(亜全摘)		1	1		1	1		1	1
	舌悪性腫瘍手術	0	2	2	0	3	3	0	4	4
	舌形成手術(巨舌症手術)			0			0			0
	舌繫痕性短縮矯正術			0		1	1		2	2
	口唇小帯形成手術			0	1		1			0
	舌小帯形成手術		1	1			0		1	1
	口唇腫瘍摘出術	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	口唇悪性腫瘍手術		1	1		1	1			0
	口唇裂形成手術(片側)	0	3	3	0	5	5	0	0	0
	口唇裂形成手術(両側)	0	0	0	0	2	2	0	2	2
	頬骨骨折観血の整復術		1	1		4	4		2	2
	下顎骨折非観血の整復術			0			0			0
	下顎骨折観血の手術(片側)			0			0			0
	下顎関節突起骨折観血の手術(片側)			0			0			0
	顎関節脱臼非観血の整復術	15		15	1	1	2	1		1
	顎関節脱臼観血の手術			0			0			0
	上顎骨折観血の手術			0			0			0
	顔面多発骨折観血の手術			0		2	2			0
	唾石摘出術(表在性)	1	2	3			0	2		2
	がま腫摘出術			0		1	1			0
	顎下腺腫瘍摘出術		1	1		1	1		1	1
	顎下腺摘出術		4	4		1	1		9	9
	耳下腺腫瘍摘出術	0	8	8	0	6	6	0	14	14
	耳下腺悪性腫瘍手術	0	0	0	0	2	2	0	2	2
	甲状腺部分切除術、甲状腺腫瘍摘出術	0	3	3	0	10	10	0	10	10
	バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)		3	3		1	1		3	3
	甲状腺悪性腫瘍手術	0	29	29	0	21	21	0	24	24
	副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	0	4	4	0	3	3	0	3	3
	副甲状腺(上皮小体)悪性腫瘍手術(広汎)		1	1			0			0
	頸癭、頸嚢摘出術	0	2	2	0	5	5	0	4	4
	頸部郭清術	0	3	3	0	4	4	0	5	5
	筋性斜頸手術			0		1	1			0
	区分別合計	18	80	98	3	85	88	4	100	104

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
胸部	乳腺腫瘍摘出術	3	3	6	6	4	10	9	2	11
	乳管腺葉区域切除術	1	2	3			0		1	1
	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術	8		8	2		2	10		10
	乳房切除術			0			0		1	1
	乳腺悪性腫瘍手術	0	75	75	0	65	65	1	78	79
	再建乳房乳頭形成術			0	5		5	5		5
	乳房再建術(乳房切除後)	0	3	3	0	6	6	0	0	0
	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)			0			0		10	10
	胸壁腫瘍切開術			0		1	1			0
	漏斗胸手術	0	1	1	0	2	2	0	1	1
	試験開胸術		1	1		1	1			0
	胸腔鏡下膿胸膜又は胸膜肺切除術		2	2			0			0
	胸腔鏡下膿胸腔搔爬術		2	2		1	1			0
	胸郭形成手術(膿胸手術)(肋骨切除を主とする。)		1	1			0			0
	縦隔切開術(頸部から)		1	1		1	1		1	1
	縦隔悪性腫瘍手術(広汎摘出)		1	1			0			0
	気管支肺胞洗浄術			0	2		2			0
	胸腔鏡下肺切除術(肺嚢胞手術(楔状部分切除))		5	5		9	9		12	12
	胸腔鏡下肺切除術(その他)			0		2	2		1	1
	胸腔鏡下肺切除術	0	5	5	0	11	11	0	13	13
	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術		3	3			0			0
	胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術		1	1			0			0
	胸腔鏡下肺縫縮術		2	2		2	2		1	1
	肺悪性腫瘍手術	0	3	3	0	0	0	0	1	1
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	0	21	21	0	30	30	0	30	30
	食道狭窄拡張術	5	20	25	4	15	19	4	17	21
	食道ステント留置術		3	3			0			0
	食道腫瘍摘出術	0	1	1	0	1	1	0	0	0
	内視鏡の食道粘膜切除術	0	3	3	0	4	4	0	3	3
	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)	0	3	3	0	4	4	0	7	7
	食道切除後2次の再建術(消化管利用)			0		1	1			0
	食道・胃静脈瘤手術(血行遮断術を主とする。)			0		1	1			0
	食道・胃静脈瘤硬化療法(内視鏡)		2	2		9	9		8	8
	内視鏡の食道・胃静脈瘤結紮術		6	6		11	11		19	19
	横隔膜縫合術			0		1	1			0
	胸腔鏡下(腹腔鏡下を含む)横隔膜縫合術			0		1	1		1	1
	食道裂孔ヘルニア手術(経腹)			0		3	3			0
	区分別合計	17	170	187	19	186	205	29	207	236
心・脈管	心膜切開術			0			0		1	1
	心腫瘍摘出術(単独)			0		2	2			0
	経皮的冠動脈形成術	0	17	17	0	14	14	0	15	15
	経皮的冠動脈ステント留置術	0	122	122	0	153	153	0	179	179
	経皮的冠動脈血栓吸引術		2	2			0			0
	冠動脈、大動脈バイパス移植術	0	20	20	0	17	17	0	13	13
	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺不使用)		3	3		1	1			0
	左室形成術	0	1	1	0	1	1	0	1	1
	弁形成術	0	11	11	0	11	11	0	11	11

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
心・脈管	弁置換術	0	21	21	0	44	44	0	31	31
	経皮的僧帽弁拡張術			0		1	1			0
	大動脈瘤切除術	0	37	37	0	26	26	0	38	38
	経皮的肺動脈形成術		17	17		9	9		3	3
	バルサルバ洞動脈瘤手術(大動脈閉鎖不全症手術を伴う。)		1	1			0			0
	右室二腔症手術			0			0		1	1
	冠動静脈瘻開胸的遮断術			0		1	1			0
	肺動脈塞栓除去術			0			0		1	1
	不整脈手術(メイズ手術)		8	8		5	5		6	6
	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0	14	14	0	21	21	0	7	7
	体外ペースメーカーリング術		10	10		9	9		10	10
	ペースメーカー移植術	0	32	32	0	28	28	0	42	42
	ペースメーカー交換術		21	21		18	18		10	10
	植込型心電図記録計移植術	1	1	2			0			0
	植込型心電図記録計摘出術			0	1		1			0
	両心室ペースメーカー移植術			0		1	1			0
	植込型除細動器移植術		3	3		1	1		4	4
	植込型除細動器交換術		2	2		2	2		2	2
	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術		1	1		1	1		2	2
	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	0	30	30	0	30	30	0	61	61
	人工心肺(初日)		69	69		74	74		74	74
	経皮的心肺補助法	0	30	30	0	1	1	0	13	13
	血管結紮術	1	3	4	1	4	5	0	4	4
	血管縫合術(簡単)		2	2			0		2	2
	動脈塞栓除去術	1	4	5		1	1		4	4
	動脈血栓除去術		3	3		3	3		3	3
	内シャント血栓除去術	3	2	5			0			0
	動脈血栓内膜摘出術(内頸動脈)		3	3		1	1		1	1
	経皮的頸動脈ステント留置術			0		5	5		1	1
	動脈形成術、吻合術	0	8	8	0	8	8	0	8	8
	内シャント設置術	7	29	36	5	21	26	6	26	32
	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈内持続注入用植込型カテーテル設置	1	73	74	0	67	67	0	71	71
	腎血管性高血圧症手術(経皮的腎血管拡張術)			0		1	1			0
	血管移植術、バイパス移植術	0	14	14	0	16	16	0	6	6
	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	0	25	25	0	40	40	0	34	34
	四肢の血管拡張術・血栓除去術	2	12	14		6	6		20	20
	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	13	4	17	8	8	16	8	9	17
	下肢静脈瘤手術	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	中心静脈栄養用植込型カテーテル設置	0	14	14	0	17	17	0	22	22
	下大静脈フィルター留置術		2	2		4	4			0
	リンパ節摘出術	6	8	14	11	14	25	11	9	20
	リンパ節群郭清術(頸部)(深在性)		2	2		5	5		3	3
	リンパ節群郭清術(腋窩)		2	2			0		1	1
	リンパ節群郭清術(胸骨旁)		1	1			0			0
	リンパ節群郭清術	0	5	5	0	5	5	0	4	4
	区分別合計	35	689	724	27	697	724	26	753	779

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
腹部	腹壁瘻手術	0	0	0	0	2	2	0	2	2
	腹壁腫瘍摘出術	0	0	0	0	2	2	0	0	0
	ヘルニア手術	0	137	137	0	145	145	0	121	121
	腹腔鏡下ヘルニア手術	0	0	0	0	2	2	0	0	0
	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)			0		12	12			0
	胸水・腹水濾過濃縮再静注法		15	15		20	20		20	20
	腹腔・静脈シャントバルブ設置術		2	2			0			0
	連続携帯式腹膜灌流用カテーテル腹腔内留置術		1	1			0		3	3
	試験開腹術		4	4		4	4		11	11
	ダメージコントロール手術		1	1			0			0
	腹腔鏡下試験切除術			0			0		1	1
	限局性腹腔膿瘍手術		1	1		2	2			0
	経皮的腹腔膿瘍ドレナージ術		2	2			0		1	1
	骨盤腹膜外膿瘍切開排膿術			0			0		1	1
	急性汎発性腹膜炎手術		10	10		13	13		4	4
	腸間膜損傷手術(縫合、修復のみ。)		3	3		2	2			0
	大網切除術			0			0		1	1
	大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術	0	0	0	0	1	1	0	3	3
	腹腔鏡下後腹膜腫瘍摘出術			0			0		1	1
	後腹膜悪性腫瘍手術		2	2		2	2		1	1
	胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む。)		6	6		7	7		10	10
	内視鏡的胃、十二指腸ステント留置術			0			0		4	4
	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	0	30	30	0	30	30	0	38	38
	食道・胃内異物除去摘出術(マグネットカテーテルによるもの)	1		1			0	2		2
	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	4	8	12	16	6	22	6	5	11
	内視鏡的胃、十二指腸狭窄拡張術		7	7		4	4		4	4
	内視鏡的消化管止血術	1	89	90	1	91	92	1	83	84
	胃局所切除術		1	1		7	7		1	1
	胃切除術	0	38	38	0	28	28	0	36	36
	腹腔鏡下胃切除術	0	4	4	0	6	6	0	2	2
	噴門側胃切除術	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	胃全摘術	0	22	22	0	20	20	0	20	20
	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)		4	4		6	6		3	3
	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む。)	1	23	24		21	21	2	19	21
	経皮経食道胃管挿入術(PTEG)		1	1			0			0
	胃瘻拔去術			0			0	1		1
	胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含む。)		1	1		3	3			0
	胆嚢摘出術		49	49		61	61		57	57
	腹腔鏡下胆嚢摘出術		56	56		48	48		71	71
	胆管形成手術(胆管切除術を含む。)		3	3		1	1			0
	総胆管拡張症手術		1	1			0		1	1
	胆嚢悪性腫瘍手術	0	1	1	0	3	3	0	3	3
	胆管悪性腫瘍手術			0		1	1		1	1
	肝門部胆管悪性腫瘍手術		1	1			0			0
	総胆管胃(腸)吻合術			0		2	2		3	3
	胆嚢外瘻造設術		1	1		5	5		3	3
	胆管外瘻造設術(経皮経肝)			0			0		1	1

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
腹部	経皮的胆管ドレナージ術		10	10		6	6		16	16
	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)		9	9		6	6		4	4
	内視鏡的胆道結石除去術	0	29	29	0	26	26	0	33	33
	内視鏡的胆道拡張術		4	4		4	4		10	10
	内視鏡的乳頭切開術	0	98	98	0	89	89	0	87	87
	内視鏡的乳頭拡張術		3	3		5	5		5	5
	内視鏡的胆道ステント留置術		151	151		117	117		154	154
	肝縫合術			0		1	1			0
	経皮的肝膿瘍ドレナージ術		4	4		1	1		2	2
	肝切除術	0	12	12	0	21	21	0	19	19
	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	0	5	5	0	3	3	0	1	1
	脾体尾部腫瘍切除術	0	3	3	0	6	6	0	2	2
	脾頭部腫瘍切除術	0	10	10	0	11	11	0	12	12
	脾全摘術		2	2		1	1		1	1
	脾嚢胞外瘻造設術(内視鏡)			0		2	2			0
	脾管誘導手術			0		1	1			0
	内視鏡的脾管ステント留置術		31	31		12	12		25	25
	脾摘出術		12	12		1	1		14	14
	腹腔鏡下脾摘出術			0		1	1		1	1
	破裂腸管縫合術		2	2		1	1		2	2
	腸切開術			0			0		1	1
	腸管癒着症手術		11	11		7	7		15	15
	腹腔鏡下腸管癒着剥離術			0		2	2			0
	腸重積症整復術	2	5	7	0	6	6	0	5	5
	小腸切除術	0	24	24	0	20	20	0	21	21
	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む。)		1	1			0			0
	虫垂切除術	0	53	53	0	53	53	0	32	32
	腹腔鏡下虫垂切除術	0	11	11	0	7	7	0	2	2
	結腸切除術	0	73	73	0	78	78	0	57	57
	腹腔鏡下結腸切除術(小範囲切除、結腸半側切除)		3	3		1	1			0
	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術		2	2		11	11		7	7
	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術	0	96	96	0	85	85	0	129	129
	内視鏡的大腸ポリープ切除術	0	49	49	0	55	55	0	112	112
	内視鏡的結腸異物摘出術	1		1	1		1	1		1
	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		3	3		5	5		1	1
	小腸結腸内視鏡的止血術		17	17		40	40	6	19	25
	腸吻合術		3	3		3	3		5	5
	腸瘻造設術		4	4		3	3		3	3
	人工肛門造設術		27	27		12	12		15	15
	小腸瘻閉鎖術	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	結腸瘻閉鎖術(腸管切除を伴う。)		1	1			0			0
	人工肛門閉鎖術	0	10	10	0	14	14	0	10	10
	小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡)	6	9	15	2	7	9	1	3	4
	下部消化管ステント留置術			0		1	1		2	2
	人工肛門形成術	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	直腸周囲膿瘍切開術		1	1			0			0
	直腸腫瘍摘出術(経肛門)		1	1			0		2	2
	直腸切除・切断術	0	34	34	0	29	29	0	35	35
	腹腔鏡下直腸切除・切断術	0	2	2	0	4	4	0	2	2
	直腸脱手術(経会陰)		2	2		1	1		2	2

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
腹部	痔核手術(脱肛を含む。)	23	6	29	17	2	19	11	2	13
	肛門周囲膿瘍切開術	20	2	22	19	2	21	5	1	6
	肛門ポリープ切除術		2	2		1	1		2	2
	肛門悪性腫瘍手術(直腸切断を伴うもの)		1	1			0			0
	毛嚢洞手術		1	1		2	2			0
	区分別合計	59	1,365	1,424	56	1,324	1,380	36	1,410	1,446
尿路系・副腎	腹腔鏡下副腎摘出術			0		3	3		1	1
	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	31	6	37	35		35	45	2	47
	経皮的腎嚢胞穿刺術		1	1			0			0
	腎摘出術		2	2			0		1	1
	腎(尿管)悪性腫瘍手術(1歳以上)		16	16		14	14		7	7
	経皮的腎(腎盂)瘻造設術		6	6		6	6	1	12	13
	経尿道の尿路結石除去術	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	経尿道の尿管ステント留置術	61	38	99	73	41	114	99	34	133
	経尿道の尿管ステント抜去術	19	2	21	12	6	18	9	3	12
	尿管膀胱吻合術			0			0			0
	尿管尿管吻合術		1	1			0		2	2
	膀胱内凝血除去術	3	7	10			0			0
	膀胱結石、異物摘出術	0	9	9	0	7	7	2	13	15
	膀胱壁切除術			0		1	1			0
	経尿道の電気凝固術			0		1	1		1	1
	膀胱水圧拡張術		1	1		1	1		1	1
	膀胱脱手術(メッシュ使用)			0		1	1			0
	膀胱悪性腫瘍手術	0	59	59	0	69	69	0	84	84
	尿膜管摘出術		1	1		1	1			0
	膀胱瘻造設術			0		3	3		1	1
	外尿道口切開術		1	1		1	1	1		1
	後部尿道結石摘出術			0		1	1			0
	外尿道腫瘍切除術	1		1			0			0
	後部尿道形成手術			0		1	1		1	1
	尿道狭窄内視鏡手術		8	8		11	11		3	3
	女子尿道脱手術		1	1			0		2	2
	区分別合計	115	160	275	120	168	288	157	168	325
性器	包茎手術(環状切除術)	1		1			0		3	3
	精巣摘出術		2	2			0		1	1
	精巣外傷手術(精巣白膜縫合術)		1	1			0			0
	精巣悪性腫瘍手術		2	2		5	5		1	1
	陰嚢水腫手術	0	4	4	0	3	3	0	2	2
	停留精巣固定術		1	1			0			0
	精索捻転手術(対側の精巣固定術を伴う。)			0		1	1		1	1
	前立腺被膜下摘出術		7	7		3	3			0
	経尿道的前立腺手術	0	10	10	0	13	13	0	20	20
	前立腺悪性腫瘍手術		5	5		3	3		3	3
	女子外性器腫瘍摘出術			0		1	1		1	1
	外陰・陰血腫除去術		2	2		2	2			0
	陰壁裂創縫合術(分娩時を除く。)	0	0	0	1	0	1	0	1	1
	陰壁腫瘍摘出術			0	1		1			0
	陰壁形成手術		1	1			0			0
	子宮内膜掻爬術		2	2		5	5		3	3
	子宮鏡下子宮内膜焼灼術		7	7		2	2			0

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
性器	子宮脱手術(陰壁形成手術及び子宮全摘術)(陰式、腹式)		4	4			0			0
	子宮頸管ポリープ切除術	39	1	40	41	1	42	34	1	35
	子宮頸部(腔部)切除術		39	39		35	35		42	42
	子宮息肉様筋腫摘出術(陰式)	3	1	4			0			0
	子宮筋腫摘出(核出)術(腹式)		10	10		11	11		7	7
	子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術			0		2	2		4	4
	子宮内膜ポリープ切除術		4	4		7	7		7	7
	子宮鏡下子宮筋腫摘出術		1	1			0			0
	子宮腔上部切断術		2	2			0			0
	子宮全摘術		43	43		32	32		31	31
	子宮悪性腫瘍手術		20	20		18	18		16	16
	腹壁子宮瘻手術			0			0		1	1
	子宮附属器癒着剥離術(両側)(開腹)		1	1			0			0
	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)	0	77	77	0	57	57	0	39	39
	卵管全摘除術(両側)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)		6	6		10	10		9	9
	骨盤位娩出術			0		3	3			0
	吸引娩出術		105	105		77	77		50	50
	会陰(陰門)切開及び縫合術(分娩時)		27	27		2	2		1	1
	会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	0	135	135	0	51	51	0	36	36
	頸管裂創縫合術(分娩時)		46	46		22	22		20	20
	帝王切開術	0	222	222	0	191	191	0	194	194
	子宮双手圧迫術		20	20		35	35			0
	胎盤用手剥離術		7	7		7	7		4	4
	子宮破裂手術		1	1			0			0
	子宮頸管縫縮術	0	3	3	0	2	2	0	0	0
	胎児外回転術			0			0		1	1
	流産手術	1	4	5	1	1	2	3	5	8
	子宮内容除去術(不全流産)			0		2	2	2	3	5
	胞状奇胎除去術			0		4	4			0
	子宮外妊娠手術	0	6	6	0	8	8	0	2	2
	新生児仮死蘇生術	0	137	137	0	116	116	0	107	107
	区分別合計	44	966	1,010	44	732	776	39	617	656
歯科	拔牙手術(1歯につき)	1,502	170	1,672	1,768	153	1,921	1,419	168	1,587
	上顎洞陥入歯除去術	1		1			0			0
	ヘミセクション(分割拔牙)			0	4		4	1		1
	歯根嚢胞摘出手術	75	19	94	85	13	98	70	7	77
	歯根端切除手術(1歯につき)	64	30	94	65	22	87	46	21	67
	歯の再植術	6		6	6	2	8	11		11
	歯の移植手術	5		5	14		14	4	3	7
	歯槽骨整形手術	7		7	7	11	18	12		12
	歯肉、歯槽部腫瘍手術(エプーリスを含む。)	7	0	7	7	2	9	5	3	8
	浮動歯肉切除術	1		1			0			0
	顎堤形成術		3	3		1	1			0
	口腔内消炎手術	53	2	55	35	3	38	22	2	24
	口腔底腫瘍摘出術	1		1		1	1			0
	口腔底悪性腫瘍手術		1	1		1	1		1	1
	舌腫瘍摘出術	16	0	16	16	2	18	7	2	9
	舌悪性腫瘍手術	0	5	5	0	5	5	0	3	3

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
歯科	口蓋腫瘍摘出術	2	1	3	2	1	3	0	1	1
	口蓋悪性腫瘍手術(切除(広汎))		2	2			0		2	2
	頬、口唇、舌小帯形成術	4	1	5	2		2	3		3
	口唇腫瘍摘出術	36	1	37	33	0	33	32	0	32
	口唇悪性腫瘍手術			0		1	1			0
	頬腫瘍摘出術(その他のもの)		1	1		1	1			0
	頬粘膜腫瘍摘出術	7		7	8		8	11		11
	頬粘膜悪性腫瘍手術			0		1	1			0
	術後性上顎嚢胞摘出術(上顎に限局するもの)		6	6		3	3			0
	上顎洞口腔瘻閉鎖術	5	1	6	9	2	11	15	0	15
	上顎骨悪性腫瘍手術	0	0	0	0	3	3	0	5	5
	下顎骨離断術		3	3		1	1		1	1
	下顎骨悪性腫瘍手術	0	1	1	0	3	3	0	3	3
	顎骨腫瘍摘出術(歯根嚢胞を除く。)	7	13	20	6	22	28	7	17	24
	顎骨嚢胞開窓術			0			0	1	2	3
	口蓋隆起形成術	1		1	2		2			0
	下顎隆起形成術	1	1	2	5	2	7		1	1
	腐骨除去手術	2	4	6	0	1	1	5	1	6
	口腔外消炎手術	2	0	2	3	0	3	2	1	3
	がま腫切開術	6		6	4		4	3		3
	がま腫摘出術	1		1			0		2	2
	唾石摘出術	2	0	2	0	0	0	2	0	2
	顎下腺摘出術			0			0		1	1
	顎下腺腫瘍摘出術			0			0		1	1
	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)			0			0		1	1
	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家骨移植(困難なもの))			0		3	3		1	1
	歯槽骨骨折非観血的整復術(3歯以上にわたるもの)	1		1			0	1		1
	歯槽骨骨折観血的整復術	0	0	0	0	2	2	1	1	2
	下顎骨折観血的手術	1	4	5	0	9	9	1	4	5
	下顎関節突起骨折観血的手術	0	1	1	0	2	2	0	0	0
	口腔内軟組織異物(人工物)除去術(簡単なもの)	1		1			0			0
	顎骨内異物(挿入物を含む。)除去術	1	9	10	0	9	9	0	9	9
	下顎骨形成術	0	1	1	0	2	2	0	1	1
	顔面多発骨折観血的手術			0		1	1			0
	顎関節脱臼非観血的整復術	25		25	24		24	18	2	20
	顎関節脱臼観血的手術		4	4			0			0
	顎関節形成術		2	2			0			0
	歯科インプラント摘出術(1個につき)	2	0	2	1	0	1	2	0	2
	創傷処理	16	3	19	20	4	24	19	2	21
	小児創傷処理	8	0	8	12	0	12	11	1	12
	上顎洞根治手術		3	3		4	4		4	4
	リンパ節摘出術(長径3センチメートル未満)		1	1		1	1		1	1
	全層植皮術	0	7	7	0	3	3	0	4	4
	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	0	0	0	0	3	3	0	1	1
	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術		1	1		2	2		2	2
	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)		3	3		2	2		2	2

区分	名称	24年度			25年度			26年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
歯科	中心静脈注射用植込型カテーテル設置			0			0		1	1
	瘢痕拘縮形成手術		3	3			0			0
	気管切開術		1	1			0			0
	区分別合計	1,869	308	2,177	2,138	304	2,442	1,731	285	2,016
総計		3,752	5,894	9,646	4,108	5,948	10,056	3,596	5,829	9,425

(イ) 麻酔件数

- ・手術管理システムより集計

麻酔種別	24年度		25年度		26年度	
	麻酔件数	麻酔科管理件数	麻酔件数	麻酔科管理件数	麻酔件数	麻酔科管理件数
局所麻酔	1,323	6	1,354	2	1,498	5
静脈麻酔	19	0	47	0	30	0
硬膜外麻酔	5	5	5	5	1	1
硬膜外麻酔＋脊髄クモ膜下麻酔併用	187	187	166	166	158	158
脊髄クモ膜下麻酔	243	197	209	195	249	225
伝達麻酔	36	0	21	0	16	0
球後麻酔	0	0	0	0	0	0
全身麻酔	1,833	1,833	2,003	2,003	1,812	1,812
全身麻酔＋硬膜外麻酔併用	322	322	311	311	326	326
合計	6,518	9,348	6,798	9,299	6,617	2,527

エ 周産期関係

(ア) 年度別分娩件数

- ・助産師外来統計を用いた。
- ・多胎などの場合でも、件数は1件でカウントした。

	24年度	25年度	26年度
経膈分娩	966	973	918
帝王切開	216	194	197
合計	1,182	1,167	1,115

(イ) ハイリスク妊娠・分娩件数

- ・回覧統計(医事算定実績)を用いた。
- ・合併症や、多胎妊娠、子宮内胎児発達遅延など、妊娠や分娩時にリスクが高い妊産婦。
- ・地域の産婦人科からの母体救急搬送も多く受け入れている。

	24年	25年	26年
ハイリスク妊娠対象者	879	749	359
ハイリスク分娩対象者	560	339	249
合計	1,439	1,088	608

オ 救急関係

(ア) 救急死亡患者統計

- ・EVEによる退院患者統計及び救急患者統計を用いた。
- ・入院期間が2日以内の死亡患者と、外来死亡患者を対象。

	24年度			25年度			26年度		
入院患者	予定その他入院	救急医療入院	合計	予定その他入院	救急医療入院	合計	予定その他入院	救急医療入院	合計
全期間	6,039	3,152	9,191	6,019	3,286	9,305	6,335	2,860	9,195
入院3日以上	4,676	2,840	7,516	4,622	2,960	7,582	4,640	2,583	7,223
入院1～2日	1,363	312	1,675	1,397	326	1,723	1,695	277	1,972
入院2日以内死亡	0	27	27	4	14	18	1	16	17
外来死亡		80	80		66	66		58	58

(イ) tPA急性期血栓溶解実施患者数

- ・EVEデータにてtPA使用患者を抽出した。(医科健保診療のみを対象)

	24年度	25年度	26年度
患者数(延べ数)	7	18	7

(ウ) 時間外救急患者数・年度別ヘリコプター搬送件数

- ・宿日直管理システムより集計

a 救命救急センター患者数

	24年度	25年度	26年度
外来患者数	13,040	13,820	12,478
入院患者数	2,759	2,900	2,569

b 救急搬送受入数

	24年度	25年度	26年度
救急車	3,133	3,231	3,145
ヘリ	79	47	51

c ドクターカー運用状況

	25年度	26年度
救急現場への出動	0	23
救急現場以外の運行	14	5

カ 各診療科

(ア) 血管造影室使用患者数

- ・手術管理システムより集計

使用科等	24年度	25年度	26年度
循環器内科	530	525	607
放射線内科	29	39	37
脳神経外科	10	100	46
内科	0	0	0
透析室	25	12	13
合計	594	676	703

(イ) 内視鏡検査及び治療件数

・内視鏡システム(solemio)より集計

		24年度 延べ数	25年度 延べ数	26年度 延べ数
EGD(GIF)		3,875	3,790	3,870
CS(CF)		1,150	1,151	1,443
ERCP		7	6	10
EUS		322	243	323
BF		47	49	10
治療内視鏡	上部	200	212	226
	下部	188	195	275
	膵・胆管	322	261	323
	小腸	8	25	5
合計		6,119	5,932	6,485
緊急内視鏡		396	417	418

(ウ) 循環器科診療実績

・循環器学会への登録データより

	24年度	25年度	26年度
ホルター心電図	457	397	389
経胸壁心エコー	4,459	4,405	4,673
安政時心筋血流シンチ	91	91	105
運動負荷心筋血流シンチ	71	38	39
薬物不可心筋血流シンチ	197	233	203
冠動脈CT	215	207	134
大血管CT	432	419	377
心臓カテーテル検査	324	279	318
緊急PCI	58	55	74
待期的PCI	95	107	117
AMI患者に対する緊急PCI	53	50	53
その他のカテーテル治療	32	26	25
補助循環IABP	9	19	10
補助循環PCPS	7	1	7
ペースメーカー植え込み(新規)	30	28	37
ペースメーカー植え込み(交換)	19	15	13
ICD植え込み(新規)	3	0	4
ICD植え込み(交換)	1	1	3
カテーテルアブレーション	13	22	8
CRT	1	1	0
CRT-D植え込み	2	2	1

(エ) 人工透析件数

・回覧統計(医事算定実績)を用いた。

名称	24年度			25年度			26年度		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
在宅自己腹膜灌流指導管理料	29	1	30	25	0	25	21	2	23
人工腎臓(4時間未満の場合)	677	337	1,014	683	280	963	968	316	1,284
人工腎臓(4時間以上5時間未満)	5,324	298	5,622	4,588	292	4,880	4,003	549	4,552
人工腎臓(5時間以上)	404	11	415	318	6	324	318	7	325
人工腎臓(その他)	188	459	647	235	439	674	315	446	761
持続緩徐式血液濾過術(1日につき)	0	84	84	0	47	47	0	74	74
血漿交換療法(1日につき)	22	5	27	0	5	5	2	42	44
吸着式血液浄化法(1日につき)	0	0	0	0	2	2	0	2	2
エンドトキシン選択除去用吸着式血液浄化法	0	13	13	0	9	9	0	8	8
連続携行式腹膜灌流(1日につき)	0	36	36	0	44	44			0
合計	6,644	1,244	7,888	5,849	1,124	6,973	5,627	1,446	7,073

(オ) 薬剤科年度別集計

a 調剤件数

・調剤システムより集計

		24年度	25年度	26年度
外来	枚数	16,111 (106,055)	16,652 (104,301)	16,000 (102,189)
	件数	347,666	36,023	34,467
	剤数	359,387 (86.8)	374,505 (86.2)	344,260 (86.5)
入院	枚数	43,322	43,285	44,510
	件数	87,648	86,161	88,997
	剤数	690,313	684,070	708,052

()内は院外処方箋発行枚数と発行率

b 治験等取扱い数

・治験審査委員会記録より集計

	24年度	25年度	26年度
第Ⅱ相	0	0	0
第Ⅲ相	1	1	1
市販後試験等	29	39	40

c 薬剤管理指導算定数

・回覧統計(医事算定実績)を用いた。

	24年度	25年度	26年度
1	489	647	505
2	4,050	4,432	4,469
3	4,685	4,841	5,050
合計	9,224	9,920	10,024

(カ) 放射線科年度別集計(股脱検診含まず。)

・ RIS (放射線科情報管理システム) より集計

(単位: 件数)

	24年度	25年度	26年度
一般撮影	43,196	44,566	43,396
骨密度	587	614	653
透視造影	1,716	1,667	1,667
CT	13,304	14,132	14,376
MRI	4,460	4,873	4,728
ポータブル	8,285	8,437	8,696
血管造影	616	741	753
RI	824	829	742
PET-CT	578	588	580
超音波	10,521	10,634	11,081
治療CT	348	331	365
リニアック	7,970	7,556	7,769
ラルストロン	35	32	31
合計	92,440	95,000	94,837

(キ) 臨床検査科年度別集計

・ 回覧統計(医事算定実績)を用いた。

(外来)

	24年度	25年度	26年度
一般	38,954	42,409	44,210
血液	162,632	168,566	173,645
生化Ⅰ	53,607	58,084	57,909
生化Ⅱ	16,961	17,364	18,005
免疫	61,458	63,818	65,746
細菌	6,053	6,518	6,326
病理	5,455	5,497	5,921
生理	20,884	22,359	20,834
外注	22,888	21,376	20,459
総数	388,892	405,991	413,055

(入院)

	24年度	25年度	26年度
一般	8,150	8,126	7,922
血液	70,123	73,160	74,386
生化Ⅰ	29,329	31,490	31,318
生化Ⅱ	3,348	3,001	3,396
免疫	31,400	33,154	34,199
細菌	7,432	7,888	8,431
病理	2,754	2,633	2,884
生理	7,492	7,291	8,020
外注	7,660	8,486	8,819
総数	167,688	175,229	179,375

(ク) リハビリテーション科年度別集計

- ・単位、算定数関係は回覧統計(医事算定実績)を用いた。
- ・患者数、オーダー数関係はリハビリシステムより集計。

a 疾患別リハビリ単位数(単位)

区分	疾患区分	単位			人数		
		24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度
外来	脳血管疾患リハビリ料(廃用以外)	12,067	12,611	13,938	6,102	6,320	7,004
	脳血管疾患リハビリ料(廃用)	753	604	551	385	304	281
	運動器リハビリ料	12,919	14,648	17,167	7,373	8,010	9,285
	心大血管リハビリ料	128	35	2	51	18	1
	呼吸器リハビリ料	136	264	268	69	136	135
	小 計	26,003	28,162	31,926	13,980	14,788	16,706
入院	脳血管疾患リハビリ料(廃用以外)	27,281	27,333	32,156	14,952	15,992	18,304
	脳血管疾患リハビリ料(廃用)	19,576	26,030	9,370	13,005	17,112	6,535
	運動器リハビリ料	15,383	18,180	20,719	8,878	11,099	12,178
	心大血管リハビリ料	2,977	3,480	3,843	2,094	2,667	2,994
	呼吸器リハビリ料	1,571	1,496	7,152	981	1,017	4,153
	がんリハビリ料	734	773	5,951	575	549	4,113
	小 計	67,522	77,292	79,191	40,485	48,436	48,277
合計	脳血管疾患リハビリ料(廃用以外)	39,348	39,944	46,094	21,054	22,312	25,308
	脳血管疾患リハビリ料(廃用)	20,329	26,634	9,921	13,390	17,416	6,816
	運動器リハビリ料	28,302	32,828	37,886	16,251	19,109	21,463
	心大血管リハビリ料	3,105	3,515	3,845	2,145	2,685	2,995
	呼吸器リハビリ料	1,707	1,760	7,420	1,050	1,153	4,288
	がんリハビリ料	734	773	5,951	575	549	4,113
総 計		93,525	105,454	111,117	54,465	63,224	64,983

b 各種算定数

- ・回覧統計(医事算定実績)を用いた。

項目	算定数			実施比率		
	24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度
リハビリ総合実施評価計画料	7,155	7,826	8,720	88.4%	85.8%	93.6%
退院時リハビリテーション指導料	1,476	1,226	1,202	88.3%	73.8%	85.4%

※ 退院時リハビリテーション指導料は、転院者も分母としているため、数や比率が異なる。

c 入院患者ADL改善度(B. I)

	24年度	25年度	26年度
改善度(点)	26.2	26.9	26.6

d 実患者一人に対する単位数

	外来			入院		
	24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度
単位数	25,991	28,018	32,134	67,367	77,334	78,579
患者数	12,914	13,745	15,488	28,188	33,612	33,961
比率(単位)	2.0	2.0	2.1	2.4	2.3	2.3

● 月平均オーダー数

	入院		
	24年度	25年度	26年度
脳血管疾患リハビリ料(廃用以外)	324	451	367
脳血管疾患リハビリ料(廃用)	543	598	314
運動器疾患リハビリ料	713	774	759
心大血管疾患リハビリ料	140	214	219
呼吸器疾患リハビリ料	69	105	268
がん患者リハビリ料	52	41	240

(ケ) 食養科年度別集計

a 栄養指導件数

- ・ 回覧統計(医事算定実績)を用いた。

	24年度	25年度	26年度
入院時	1,336	2,026	2,443
外来時	1,459	1,099	996
合計	2,795	3,125	3,439

b 給食数

- ・ 給食システムより集計

種別	24年度	25年度	(延べ食数) 26年度
一般食	147,243	155,981	144,689
特別食	136,505	129,877	130,902
合 計	283,748	285,858	275,591

(コ) NST(栄養サポートチーム)活動実績

- ・ 回覧統計(栄養サポートチーム加算)を用いた。

	24年度	25年度	26年度
介入件数	998	1,256	1,717

(サ) 緩和ケアチーム活動実績

- ・ PCT(緩和ケアチーム)登録台帳より集計
- ・ ()は小児の数

a 緩和ケア内科外来・緩和ケアチーム実績

		24年度	25年度	26年度
緩和ケア内科外来 診察患者数	新規依頼	24	20	40
	延べ人数	417	318	542
	実人数	150	158	89
麻酔科外来患者数	延べ人数	497	464	547
	実人数	269	277	59
緩和ケアチーム 年間依頼件数	年間総依頼件数(1入院に1回)	180	133	155
	新規依頼	95	75	97

b 依頼件数の内訳(前年度からの介入継続は除く。)

	24年度	25年度	26年度
がん	176	129	149
非がん	10	4	5
小児(～15歳)	0	0	1

c 依頼時の治療状況

治療状況	24年度		25年度		26年度	
	件数	%	件数	%	件数	%
診断からの初期治療	15	8.5	4	3.1	16	10.7
がん治療中	75	42.6	58	45.0	76	50.7
治療終了後	86	48.9	67	51.9	58(1)	38.7
合計	176	100	129	100	150	100

d 初診時の依頼内容(重複あり)

依頼内容	24年度		25年度		26年度	
	件数	%	件数	%	件数	%
疼痛	78	39.8	89	45.9	113(1)	40.6
疼痛以外の身体症状	45	23.0	46	23.7	76	27.3
精神症状	67	34.2	40	20.6	61	21.9
家族ケア	2	1.0	10	5.2	9(1)	3.2
倫理的問題(鎮静など)	1	0.5	0	0.0	1	0.4
地域との連携・退院支援	1	0.5	8	4.1	13(1)	4.7
その他	2	1.0	1	0.5	5	1.8
合計	196	100	194	100	278	100

e PS値(Performance Status:日常の活動性)

PS値	24年度		25年度		26年度	
	件数	%	件数	%	件数	%
PS=0(無症状で社会活動ができ、発症前と同等にふるまえる)	0	0.0	0	0.0	27	18.0
PS=1(軽度の症状があり、肉体労働は制限を受けるが、歩行、軽労働は可能)	47	26.7	22	17.1	42	28.0
PS=2(歩行や身の回りのことはできるが時に介助が必要。1日の50%以上は起居)	37	21.0	37	28.7	29(1)	19.3
PS=3(身の回りのことはある程度できるがしばしば介助が必要。1日の50%以上は就床)	56	31.8	41	31.8	32	21.3
PS=4(身の回りのこともできず、常に介助がいり、終日就床が必要)	36	20.5	29	22.5	20	13.3
合計	176	100	129	100	150	100

f 転帰(年間)

(右欄:依頼件数に対する割合)

転 帰	24年度		25年度		26年度	
	件数	%	件数	%	件数	%
介入終了(生存)	1	0.6	1	0.8	2	1.4
退院	99	61.1	64	51.6	80(1)	57.1
(退院の内、在宅ケアを導入した数)	24		18		12(1)	
死亡退院	55	34.0	44	35.5	5	3.6
緩和ケア病棟転院	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の転院	7	4.3	15	12.1	53	37.9

g 緩和ケアチームによる教育・研修回数(年間)

	24年度	25年度	26年度
医療者向け教育研修会(院内・院外)の開催回数	10	5	10
地域住民向けの講演会の開催回数	2	1	2
合計	12	6	12

(3) 診療統計(DPC関係)

ア DPC統計(MDC6)・疾患別平均在院日数

・EVEデータにてMDC6別の年間件数上位20位を抽出した。(医科健保診療のみ対象)

(24年度)

順位	MDC6	MDC6名称	件数	平均日数
1	140010	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害	449	9.0
2	060035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	386	10.2
3	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	285	5.6
4	060040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	253	8.0
5	160800	股関節大腿近位骨折	242	18.2
6	120180	胎児及び胎児付属物の異常	239	6.7
7	020110	白内障、水晶体の疾患	231	5.7
8	060020	胃の悪性腫瘍	225	15.8
9	040080	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	224	11.0
10	120260	分娩の異常	190	3.3
11	06007X	膵臓、脾臓の腫瘍	168	15.8
12	060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)	150	3.2
13	010060	脳梗塞	146	31.9
14	060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	140	14.2
15	12002X	子宮頸・体部の悪性腫瘍	139	7.2
16	050130	心不全	129	22.2
17	110080	前立腺の悪性腫瘍	124	5.6
18	060160	鼠径ヘルニア	118	5.7
19	150010	ウイルス性腸炎	109	5.0
20	060335	胆嚢水腫、胆嚢炎等	106	11.1

(25年度)

順位	MDC6	MDC6名称	件数	平均日数
1	140010	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害	407	7.8
2	060035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	385	8.0
3	040080	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	304	12.2
4	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	291	5.9
5	160800	股関節大腿近位骨折	248	20.3
6	020110	白内障、水晶体の疾患	238	5.7
7	120260	分娩の異常	216	3.0
8	060040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	208	12.1
9	120180	胎児及び胎児付属物の異常	201	6.7
10	060020	胃の悪性腫瘍	190	16.3
11	010060	脳梗塞	180	26.7
12	060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	134	13.7
13	06007X	膵臓、脾臓の腫瘍	131	21.4
14	110080	前立腺の悪性腫瘍	131	7.6
15	060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)	126	2.5
16	060160	鼠径ヘルニア	126	6.0
17	040040	肺の悪性腫瘍	121	14.9
18	090010	乳房の悪性腫瘍	120	11.9
19	060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	115	10.5
20	050080	弁膜症(連合弁膜症を含む。)	113	16.9

(26年度)

順位	MDC6	MDC6名称	件数	平均日数
1	140010	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害	420	8.3
2	020110	白内障、水晶体の疾患	340	3.5
3	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	320	5.6
4	060035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	320	9.9
5	160800	股関節大腿近位骨折	245	20.3
6	040080	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	242	11.7
7	120180	胎児及び胎児付属物の異常	227	6
8	060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)	221	2.4
9	060020	胃の悪性腫瘍	217	13.8
10	040040	肺の悪性腫瘍	181	12.6
11	120260	分娩の異常	173	4.2
12	010060	脳梗塞	171	28.1
13	060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	169	11.7
14	06007X	膵臓、脾臓の腫瘍	164	16.5
15	060040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	132	11.7
16	090010	乳房の悪性腫瘍	132	11.6
17	0400891	誤嚥性肺炎	116	23.1
18	12002X	子宮頸・体部の悪性腫瘍	113	8.1
19	060160	鼠径ヘルニア	112	6
20	130030	非ホジキンリンパ腫	112	15.1

イ 救急搬送による入院件数

- ・ 患者が退院する際に、その患者が救急搬送されて入院したものであったかどうかを調べることで、当院に入院した患者の「救急搬送」割合がわかる。
- ・ 対象期間に退院した患者のうち、DPC算定患者で保険請求したものを掲載。(退院ベース)

(単位：人)

	24年度	25年度	26年度
退院患者数	9,191	9,305	9,195
うち救急搬送患者	1,446	1,513	1,466
割合	15.7%	16.3%	15.9%

(4) 予防医療(年度別人間ドック検診数)

- ・ 人間ドック日計表より集計

(単位：人)

	24年度	25年度	26年度
日帰り	1,945	1,779	1,827
通院2日	185	171	157
合計	2,130	1,950	1,984

(5) 医療安全・安全対策

ア 針刺し・切創、皮膚・粘膜汚染件数

・職員からの届出件数より(全職員対象)

(ア) 針刺し・切創件数

a 部門別事例発生件数

	24年度	25年度	26年度
病室	4	2	7
手術室	7	3	5
救急外来	0	0	1
分娩室	0	0	0
スタッフルーム	1	1	1
外来	1	1	3
その他	2	0	1

b 原因器材

	24年度	25年度	26年度
ニードル針	0	0	0
翼状針	0	0	0
注射用針	5	3	7
留置針	1	0	2
特殊器材	6	4	5

c 事例発生状況

・26年度から集計を開始した。

	26年度
廃棄途中	0
器材使用中(採血中)	4
リキャップ	2
準備中(注射針等)	0
その他	12

(イ) 皮膚・粘膜汚染報告

a 部門別事例発生件数

	24年度	25年度	26年度
病室	1	0	2
手術室	0	2	0
外来処置	1	0	0
内視鏡室	0	0	0

b 事例発生状況

	24年度	25年度	26年度
手術中	0	2	0
処置中	1	0	1
抜針時	0	0	1

c 曝露部位

	24年度	25年度	26年度
眼粘膜	2	2	2
傷のある皮膚	0	0	0

(6) 地域連携

・ 地域医療支援病院業務報告書より集計

(ア) 年度別紹介患者の推移

	24年度	25年度	26年度
4月	906	992	996
5月	978	1,007	972
6月	987	1,022	1,127
7月	1,017	1,125	1,294
8月	1,051	1,121	1,170
9月	925	1,076	1,126
10月	1,079	1,176	1,161
11月	1,037	998	925
12月	975	1,085	1,068
1月	997	1,090	970
2月	941	977	1,047
3月	949	984	1,050
合計	11,842	12,653	12,906

(イ) 年度別逆紹介患者の推移

	24年度	25年度	26年度
4月	618	612	628
5月	597	655	623
6月	664	659	619
7月	581	669	683
8月	632	640	665
9月	528	603	661
10月	602	713	766
11月	581	596	541
12月	570	633	613
1月	524	580	548
2月	579	634	618
3月	596	671	682
合計	7,072	7,665	7,647

(7) 在宅医療

・訪問看護日誌より集計

(ア) 訪問看護ステーション利用状況

		24年度	25年度	26年度
実利用者数		148	152	155
延べ訪問回数		6,711	8,251	9,157
うち 時間 外	延べ訪問回数	257	279	399
	延べ電話回数	326	368	530
	合計	583	647	929

(イ) 訪問リハビリテーション利用状況

		24年度	25年度	26年度
実利用者数		88	52	55
延べ訪問回数		1,959	1,409	1,643

(ウ) 在宅介護支援センター利用状況

		24年度	25年度	26年度
利用者数		86	77	85
居宅介護サービス計画作成件数		708	643	717

(8) 教育研修その他

(ア) 研修医一人あたりの指導医数

		24年度	25年度	26年度
指導医数		60	63	62
初期研修医数		11	13	16

(イ) 臨床研修マッチング状況

		24年度	25年度	26年度
募集定員		5	6	6
マッチ者数		5	6	6

(ウ) 看護師離職率

		24年度	25年度	26年度
離職率(%)		5.2	7.5	3.8

(エ) 職員喫煙率

		24年度	25年度	26年度
職員数		870	897	884
喫煙者数		88	78	82
喫煙率		10.1%	8.7%	9.2%

(オ) 職員満足度

分 類	設 問	25年度				26年度			
		そう思 う	ややそ う思う	あまり そう思 わない	そう思 わない	そう思 う	ややそ う思う	あまり そう思 わない	そう思 わない
職員の資 質向上	問1) 私は今の自分の仕事にやりがいを感じま す。	37.5	45.9	15.1	1.5	36.4	48.2	12.8	2.6
	問2) 私は仕事を通じて多くのことを学べていま す。	51.9	40.7	6.7	0.7	48.1	46.4	4.9	0.6
	問3) 自分の仕事や病院が地域社会から評価さ れていると思います。	30.8	48.4	18.8	2.0	21.3	53.9	22.8	2.0
コミュニ ケーション 向上	問4) 私たちの職場では気持ちのよいあいさつが できています。	33.3	47.2	17.4	2.1	28.1	49.0	19.8	3.1
	問5) 私は上司や同僚を信頼しています。	38.5	45.1	12.9	3.5	34.6	49.3	13.0	3.1
	問6) 私は上司や同僚から信頼されたり、任され ていると思います。	15.3	52.7	28.0	4.0	12.6	56.3	27.6	3.5
	問7) 私たちの職場は、自分の意見を自由に言う ことができ、みんなが協力し合える雰囲気です。	19.8	43.5	29.2	7.5	16.5	44.5	30.9	8.1
	問8) 私は上司やリーダーから適切な指示を受け ていると感じます。	25.8	48.6	20.7	4.9	24.4	48.5	23.5	3.6
	問9) 私の上司やリーダーは、仕事の成果や知 識・技術に対してフィードバック(指導・助言等)し てくれています。	29.6	43.6	20.7	6.1	28.7	43.1	24.6	3.6
	問10) 私たちの職場は他部門との連携がスムー ズにできています。	13.1	50.0	31.4	5.5	14.1	52.4	28.7	4.8
処 遇	問11) 当院は能力開発について支援してくれま す。	18.4	44.0	29.7	7.9	17.7	42.4	33.9	6.0
	問12) 上司、リーダー、同僚から何を期待され、 成果がどのように評価されているか理解していま す。	12.0	44.4	36.7	6.9	10.3	49.3	35.3	5.1
	問13) 現在の休暇制度や整備後の福利厚生施 設(院内保育所、休憩室、食堂等)に満足してい ます。	13.3	35.2	36.1	15.4	12.3	36.3	38.0	13.4
職場環境	問14) 私は仕事上のストレスを上手に発散(解 消)できています。	14.0	39.3	35.6	11.1	12.3	43.6	32.4	11.7
	問15) 私は仕事と家庭生活の両立ができていま す。	19.2	43.5	28.7	8.6	17.0	42.9	29.6	10.5
	問16) 当院は就業上の安全に配慮してくれてい ると思います。	21.9	48.7	21.8	7.6	21.2	49.3	24.2	5.3
	問17) 当院は職員を大切にしていると思いま す。	14.2	39.1	33.0	13.7	9.3	40.9	36.4	13.4
医療の質	問18) 私、私の親族は患者さんとして当院にか かりたいと思います。	27.8	47.9	20.8	3.5	24.8	52.8	18.1	4.3
総 合	問19) 私は飯田市立病院で働けることに満足し ています。	29.4	46.4	18.8	5.4	26.5	50.5	18.4	4.6

(イ) 年度別医療福祉相談内容別件数

・相談受付集計表より

	24年度	25年度	26年度
障害手帳取得	316	246	312
自立支援医療	29	32	49
公費負担制度	140	103	160
高額療養費	64	97	93
補装具等	23	27	47
介護保険	310	371	333
生活保護	7	32	32
悩み事相談	65	70	161
社会復帰関係	4	0	2
経済的困難	34	35	26
その他	190	261	213
困難事例	12	0	3
がん相談(がん相談支援センター)	708	603	634
合計	1,902	1,877	2,065

(10) 各科業務量

・月次収益報告より集計(外来分は高松診療所を含む)

(24年度 入院)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
内科	2,276	2,023	2,085	1,842	1,843	2,109	2,231
脳神経内科	628	648	650	722	651	743	713
循環器科	956	862	655	593	781	756	779
小児科	468	479	554	533	542	431	582
外科	1,617	1,735	1,709	2,228	1,900	2,036	1,948
整形外科	739	951	1,121	965	1,151	925	1,106
脳神経外科	494	600	616	398	585	525	599
泌尿器科	188	166	252	225	320	268	269
皮膚科	32	44	93	44	47	128	41
産婦人科	789	1,004	1,037	1,061	1,144	1,096	1,095
眼科	215	162	129	149	160	142	218
耳鼻咽喉科	372	534	445	395	304	285	305
放射線科	56	76	160	155	63	103	138
麻酔科	0	16	0	0	0	0	40
透析科	32	33	20	2	42	37	7
形成外科	258	152	191	291	225	296	260
救急科	59	69	142	216	150	124	137
歯科	97	115	68	107	137	82	126
合計	9,276	9,669	9,927	9,926	10,045	10,086	10,594
収益(千円)	573,299	626,450	663,030	658,595	656,123	623,775	670,381

	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
内科	2,135	2,096	2,135	2,096	2,295	25,166	2,097
脳神経内科	540	534	572	484	680	7,565	630
循環器科	780	933	918	751	834	9,598	800
小児科	527	545	493	568	542	6,264	522
外科	1,962	1,947	1,659	1,680	2,099	22,520	1,877
整形外科	1,123	1,158	1,196	886	967	12,288	1,024
脳神経外科	488	430	318	410	561	6,024	502
泌尿器科	285	268	298	287	322	3,148	262
皮膚科	53	100	112	101	120	915	76
産婦人科	932	1,110	898	914	930	12,010	1,001
眼科	162	129	192	183	203	2,044	170
耳鼻咽喉科	342	273	450	453	334	4,492	374
放射線科	113	122	80	83	95	1,244	104
麻酔科	18	0	20	21	1	116	10
透析科	3	25	19	48	49	317	26
形成外科	199	140	167	198	190	2,567	214
救急科	164	201	205	131	186	1,784	149
歯科	142	80	82	55	56	1,147	96
合計	9,968	10,091	9,814	9,349	10,464	119,209	9,934
収益(千円)	654,455	645,334	640,625	596,349	663,950	7,672,366	639,364

(25年度 入院)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
内科	2,183	2,458	2,358	2,142	2,123	1,864	2,092
脳神経内科	691	456	441	472	678	552	494
循環器科	770	869	685	793	669	620	439
小児科	428	510	445	487	466	374	442
外科	1,952	1,906	1,919	2,039	1,785	1,982	1,625
整形外科	961	1,126	934	1,051	1,061	1,121	1,268
脳神経外科	480	548	472	469	532	553	537
泌尿器科	167	325	333	350	340	291	247
皮膚科	34	132	175	156	64	85	91
産婦人科	779	887	988	1,067	1,048	1,008	926
眼科	195	140	210	93	226	229	208
耳鼻咽喉科	299	292	429	338	326	315	290
放射線科	51	60	68	88	88	37	40
麻酔科	0	2	18	0	0	0	0
透析科	30	12	4	5	6	0	34
形成外科	150	196	267	268	157	209	233
救急科	163	178	130	187	188	109	196
歯科	63	134	104	126	79	61	77
合計	9,396	10,231	9,980	10,131	9,836	9,410	9,239
収益(千円)	626,688	687,031	666,482	671,117	664,529	618,881	611,538

	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
内科	2,100	2,167	2,123	1,973	2,361	25,944	2,162
脳神経内科	417	431	494	353	446	5,925	494
循環器科	604	841	756	776	915	8,737	728
小児科	356	528	629	380	475	5,520	460
外科	1,694	1,748	1,793	1,643	1,700	21,786	1,816
整形外科	1,399	1,213	1,111	1,214	1,361	13,820	1,151
脳神経外科	641	631	834	712	584	6,993	583
泌尿器科	238	259	219	296	184	3,249	271
皮膚科	166	119	107	66	28	1,223	102
産婦人科	832	962	946	793	903	11,139	928
眼科	195	168	179	177	203	2,223	185
耳鼻咽喉科	325	257	221	321	369	3,782	315
放射線科	50	87	79	62	32	742	62
麻酔科	0	15	5	4	14	58	5
透析科	17	50	105	120	95	478	40
形成外科	235	243	201	237	271	2,667	222
救急科	164	161	182	201	170	2,029	169
歯科	121	176	126	92	208	1,367	114
合計	9,554	10,056	10,110	9,420	10,319	117,682	9,807
収益(千円)	614,509	658,798	681,021	628,607	678,145	7,807,346	650,612

(26年度 入院)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
内科	1,812	2,388	2,143	2,086	2,053	2,320	2,311
脳神経内科	430	527	397	450	439	450	355
循環器科	779	557	652	791	609	579	682
小児科	497	489	525	542	512	572	539
外科	1,672	1,492	1,417	1,572	1,496	1,823	1,763
整形外科	981	971	728	1,022	1,066	1,156	1,353
脳神経外科	719	698	511	577	457	532	641
泌尿器科	359	323	318	321	279	205	260
皮膚科	45	138	70	123	146	128	141
産婦人科	862	796	862	924	910	731	708
眼科	195	184	161	171	160	167	155
耳鼻咽喉科	333	470	410	451	402	331	317
放射線科	75	153	93	26	49	46	48
麻酔科	0	0	0	2	31	5	0
透析科	42	8	0	24	18	0	12
形成外科	159	169	245	226	167	217	171
救急科	135	156	109	145	149	215	158
歯科	138	125	161	141	153	145	128
合計	9,233	9,644	8,802	9,594	9,096	9,622	9,742
収益(千円)	643,403	629,442	608,283	659,629	596,521	683,725	650,337

	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
内科	2,085	1,984	2,232	2,076	2,314	25,804	2,150
脳神経内科	402	577	610	400	324	5,361	447
循環器科	787	628	829	841	798	8,532	711
小児科	449	686	523	383	573	6,290	524
外科	1,755	1,944	1,792	1,748	1,771	20,245	1,687
整形外科	1,402	1,106	1,143	1,258	1,230	13,416	1,118
脳神経外科	611	664	756	499	588	7,253	605
泌尿器科	313	287	265	306	232	3,468	289
皮膚科	168	137	175	125	80	1,476	123
産婦人科	850	987	737	814	742	9,923	827
眼科	156	132	163	175	174	1,993	166
耳鼻咽喉科	286	307	308	348	382	4,345	362
放射線科	16	25	27	72	58	688	57
麻酔科	14	0	0	19	18	89	8
透析科	25	6	16	0	0	151	13
形成外科	160	147	171	221	214	2,267	189
救急科	135	62	47	53	93	1,457	121
歯科	97	97	86	72	88	1,431	119
合計	9,711	9,776	9,880	9,410	9,679	114,189	9,516
収益(千円)	633,978	676,273	635,905	664,453	645,359	7,727,308	643,942

(24年度 外来)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
内科	3,003	3,097	3,052	3,156	3,331	3,021	3,425
脳神経内科	592	601	608	625	668	561	681
循環器科	1,288	1,171	1,151	1,206	1,183	1,073	1,253
小児科	1,249	1,454	1,281	1,295	1,480	1,265	1,397
外科	1,795	1,921	2,009	1,989	2,112	1,870	1,999
整形外科	2,055	2,339	2,317	2,336	2,439	2,027	2,317
脳神経外科	387	354	359	340	392	258	405
泌尿器科	850	937	930	892	1,010	860	974
皮膚科	908	1,019	1,104	1,107	1,124	903	1,119
産婦人科	1,124	1,171	1,114	1,126	1,273	1,084	1,276
眼科	1,050	1,066	1,139	1,160	1,234	1,110	1,265
耳鼻咽喉科	844	924	893	933	987	815	952
放射線科	564	541	658	621	613	575	615
麻酔科	80	80	68	64	66	64	65
透析科	505	571	535	543	574	540	569
形成外科	457	539	497	507	642	468	502
救急科	600	641	626	715	712	661	567
歯科	399	464	502	476	483	416	405
妊婦健診のみ	338	442	403	463	483	444	459
ドック	152	196	209	218	207	191	221
合計	18,240	19,528	19,455	19,772	21,013	18,206	20,466
高松診療所	3,515	3,711	3,362	3,419	3,408	3,297	3,334
収益(千円)	208,120	220,234	220,614	217,110	231,170	198,153	236,865

	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
内科	3,269	3,075	3,118	2,879	3,045	37,471	3,123
脳神経内科	642	576	622	612	628	7,416	618
循環器科	1,216	1,072	1,190	1,114	1,108	14,025	1,169
小児科	1,291	1,241	1,394	1,187	1,327	15,861	1,322
外科	1,983	1,841	1,757	1,740	1,809	22,825	1,902
整形外科	2,036	1,929	2,032	2,094	2,159	26,080	2,173
脳神経外科	361	326	374	338	338	4,232	352
泌尿器科	997	978	941	921	974	11,264	939
皮膚科	1,051	544	939	961	1,064	11,843	987
産婦人科	1,182	1,466	1,119	1,063	1,127	14,125	1,177
眼科	1,187	1,054	1,185	1,150	1,211	13,811	1,151
耳鼻咽喉科	986	978	876	883	1,088	11,159	930
放射線科	686	465	581	871	763	7,553	629
麻酔科	61	52	54	56	62	772	64
透析科	564	584	610	567	589	6,751	563
形成外科	435	452	463	411	506	5,879	490
救急科	594	736	683	516	665	7,716	643
歯科	461	373	418	451	510	5,358	447
妊婦健診のみ	488	379	417	358	406	5,080	423
ドック	215	179	183	189	183	2,343	195
合計	19,705	18,300	18,956	18,361	19,562	231,564	19,297
高松診療所	3,408	3,153	2,794	2,633	3,030	39,064	3,255
収益(千円)	235,081	208,780	239,525	222,385	235,125	2,673,162	222,764

(25年度 外来)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
内科	3,185	3,188	3,033	3,314	3,317	3,151	3,589
脳神経内科	658	598	639	654	586	576	679
循環器科	1,296	1,200	1,224	1,221	1,214	1,123	1,307
小児科	1,278	1,410	1,191	1,405	1,321	1,230	1,382
外科	1,764	1,772	1,753	1,810	1,753	1,664	1,785
整形外科	2,150	2,263	2,037	2,158	2,219	2,048	2,373
脳神経外科	402	394	387	440	383	390	417
泌尿器科	964	1,007	922	988	990	968	1,070
皮膚科	1,084	1,161	1,149	1,209	1,163	1,067	1,185
産婦人科	1,163	1,207	1,132	1,227	1,078	1,046	1,233
眼科	1,260	1,163	1,144	1,253	1,309	1,260	1,396
耳鼻咽喉科	1,085	1,024	927	1,040	994	848	1,049
放射線科	722	731	624	636	524	583	768
麻酔科	61	70	53	77	65	70	70
透析科	567	581	496	537	514	457	447
形成外科	503	532	511	659	694	600	554
救急科	590	765	702	774	821	689	631
歯科	421	463	435	465	497	511	563
妊婦健診のみ	456	490	460	476	462	462	431
ドック	172	189	197	225	180	181	206
合計	19,781	20,208	19,016	20,568	20,084	18,924	21,135
高松診療所	3,271	3,494	3,477	3,582	3,122	3,404	3,499
収益(千円)	230,765	223,072	210,011	228,056	217,356	217,171	235,739

	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
内科	3,345	3,199	3,269	3,086	3,261	38,937	3,245
脳神経内科	566	561	641	514	575	7,247	604
循環器科	1,161	1,212	1,215	1,175	1,155	14,503	1,209
小児科	1,283	1,373	1,319	1,305	1,336	15,833	1,319
外科	1,665	1,686	1,582	1,571	1,612	20,417	1,701
整形外科	2,230	2,237	2,248	2,090	2,215	26,268	2,189
脳神経外科	357	363	358	356	422	4,669	389
泌尿器科	1,012	992	987	925	982	11,807	984
皮膚科	998	924	964	885	1,055	12,844	1,070
産婦人科	1,054	1,090	1,158	1,059	1,115	13,562	1,130
眼科	1,239	1,248	1,275	1,173	1,346	15,066	1,256
耳鼻咽喉科	966	1,023	972	892	897	11,717	976
放射線科	674	498	544	734	581	7,619	635
麻酔科	80	71	74	72	90	853	71
透析科	449	456	493	437	477	5,911	493
形成外科	541	549	562	429	536	6,670	556
救急科	632	849	779	582	668	8,482	707
歯科	449	478	495	532	503	5,812	484
妊婦健診のみ	374	359	302	365	404	5,041	420
ドック	186	171	134	164	155	2,160	180
合計	19,261	19,339	19,371	18,346	19,385	235,418	19,618
高松診療所	3,210	3,289	3,200	2,943	3,173	39,664	3,305
収益(千円)	225,992	217,672	230,335	219,481	229,827	2,685,477	223,790

(26年度 外来)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
内科	3,367	3,433	3,426	3,600	3,455	3,503	3,832
脳神経内科	639	606	585	615	558	597	606
循環器科	1,246	1,164	1,196	1,286	1,162	1,172	1,319
小児科	1,298	1,231	1,264	1,374	1,347	1,290	1,427
外科	1,598	1,589	1,699	1,828	1,663	1,812	1,820
整形外科	2,423	2,332	2,225	2,529	2,294	2,415	2,434
脳神経外科	415	356	396	355	341	332	424
泌尿器科	990	955	933	1,053	949	1,026	1,099
皮膚科	1,057	1,018	1,080	1,236	1,025	1,004	1,022
産婦人科	1,183	1,166	1,103	1,275	1,152	1,076	1,190
眼科	1,370	1,297	1,357	1,346	1,285	1,310	1,375
耳鼻咽喉科	1,000	940	960	966	862	827	876
放射線科	569	622	663	644	454	535	609
麻酔科	105	86	89	93	82	112	117
透析科	501	491	445	471	462	468	501
形成外科	553	442	510	472	453	458	475
救急科	633	722	626	660	764	598	579
歯科	537	472	492	555	538	514	518
妊婦健診のみ	379	411	478	422	426	378	481
ドック	143	176	204	213	188	188	209
合計	20,006	19,509	19,731	20,993	19,460	19,615	20,913
高松診療所	3,297	3,360	3,377	3,358	2,858	2,935	3,103
収益(千円)	231,552	228,364	229,407	236,893	215,546	220,367	240,339

	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
内科	3,209	3,477	3,543	3,273	3,631	41,749	3,479
脳神経内科	530	549	588	549	545	6,967	581
循環器科	1,184	1,148	1,237	1,093	1,221	14,428	1,202
小児科	1,227	1,355	1,516	1,181	1,446	15,956	1,330
外科	1,586	1,718	1,672	1,499	1,703	20,187	1,682
整形外科	1,974	2,066	2,068	1,945	2,239	26,944	2,245
脳神経外科	291	372	306	321	366	4,275	356
泌尿器科	930	1,056	1,013	1,014	1,084	12,102	1,009
皮膚科	736	857	813	819	1,008	11,675	973
産婦人科	931	1,121	1,109	1,007	1,127	13,440	1,120
眼科	1,239	1,256	1,276	1,262	1,416	15,789	1,316
耳鼻咽喉科	741	770	686	716	796	10,140	845
放射線科	442	538	499	596	635	6,806	567
麻酔科	89	86	90	100	108	1,157	97
透析科	491	508	499	413	434	5,684	474
形成外科	467	524	422	450	579	5,805	484
救急科	596	783	763	528	517	7,769	647
歯科	434	469	420	475	503	5,927	494
妊婦健診のみ	405	408	359	384	429	4,960	413
ドック	176	178	160	178	139	2,152	179
合計	17,678	19,239	19,039	17,803	19,926	233,912	19,493
高松診療所	2,931	2,907	2,900	2,925	3,377	37,328	3,111
収益(千円)	207,583	226,487	231,896	228,799	241,097	2,738,330	228,194

平成24年度飯田市立病院クオリティーインディケーター 1/2

区分	項目	過去1年間の実績(分子)	過去1年間の実績(分母)	割合
褥瘡	Ⅱ度以上の褥瘡の新規発生件数	発生件数	延入院患者数	
		65	119,209	0.05%
転倒 転落	入院患者の転倒・転落発生率	医療安全管理室ヘインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数	入院延べ患者数	
		408	119,209	0.34%
	入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上)	医療安全管理室ヘインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数のうち損傷レベル2以上の転倒・転落件数	入院延べ患者数	
		28	119,209	0.02%
再入院	退院後6週間以内の計画的再入院件数	計画的再入院件数	全入院件数	
		1,165	10,281	11.33%
	退院後6週間以内の(計画的ではないが)予期された再入院件数	予期された再入院件数	全入院件数	
		266	10,281	2.59%
手術	退院後6週間以内の予期せぬ再入院件数	予期せぬ再入院件数	全入院件数	
		459	10,281	4.46%
	24時間以内の再手術件数	予定外の再手術件数	総手術件数(手術室実施入院患者)	
		2	4,208	0.05%
手術	手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与件数 (分母に含まれる術前抗生剤投与のない患者:1,441件)	手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された退院患者数	手術を受けた退院患者数 (手術室使用患者)	
		2,473	4,208	58.77%
	術後の肺塞栓発生件数	発生件数	総手術件数(手術室実施入院)	
		0	4,208	0.00%
パス	入院患者のうちパス適用患者数	適用患者数	全退院患者数	
		3,922	10,286	38.13%
リハビリ	急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始件数	分母のうち、入院してから4日以内にリハビリテーションが開始された患者数	急性脳梗塞(発症時期が4日以内)の退院患者のうち、リハビリテーションが施行された退院患者数	
		101	126	80.16%
	人工膝関節全置換術患者の早期リハビリテーション開始件数	分母のうち、術後4日以内にリハビリテーションが開始された患者数	人工膝関節全置換術が施行された退院患者数	
		36	36	100.00%
糖尿病	糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP) < 7.0%割合 (7-3月 9ヶ月データ)	HbA1c(NGSP)の最終値が7.0%未満の外来患者数 (3ヶ月毎の積算値)	糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数 (3ヶ月毎の積算値)	
		1,213	2,844	42.7%
がん	入院患者におけるがん患者の割合	がん入院患者数	入院患者数	
		2,220	9,191	24.2%
	入院患者における化学療法患者の割合	化学療法入院患者数	入院患者数	
		1,049	9,191	11.4%
	入院患者における放射線治療患者の割合	放射線治療入院患者数	入院患者数	
		145	9,191	1.6%
	入院患者におけるがん手術患者の割合	がん手術件数(がん手術患者数)	入院患者数	
		592	9,191	6.4%
	手術あり患者のうちがん手術の割合	がん手術件数(がん手術患者数)	入院手術件数(手術あり患者数)	
		592	4,122	14.4%
がん	外来院患者におけるがん病名患者の割合	がん外来患者実数(月毎実数の積算値)	外来患者実数(月毎実数の積算値)	
		26,666	128,742	20.7%
	外来患者における化学療法患者の割合	のべ化学療法外来患者数	のべ外来患者数	
		1,894	229,221	0.8%
がん	外来患者における放射線治療患者の割合	のべ放射線治療外来患者数	のべ外来患者数	
		5,568	229,221	2.4%

平成24年度飯田市立病院クオリティーインディケーター 2/2

区分	項目	過去1年間の実績(分子)	過去1年間の実績(分母)	割合
救急医療	入院患者に対する予定外入院患者割合	予定外入院患者数 5,102	入院院患者数 9,191	55.5%
	予定外入院患者に対する救急搬送入院割合	救急搬送による入院患者数 1,446	入院患者数 9,191	15.7%
	予定外入院患者に対する死亡患者割合	予定外入院のうち死亡患者数 311	予定外入院患者数 5,102	6.1%
	外来患者に対する救急センター受診割合	救急外来受付患者数(予定外) 12,031	外来患者数 229,221	5.2%
	外来患者に対する救急搬送受入割合	救急車等で来院した患者数 (救急車3,112 ヘリ 67) 3,179	外来患者数 229,221	1.4%
	救急車・ホットラインの応需率	救急車等で来院した患者数 (救急車3,112 ヘリ 67) 3,179	救急車受け入れ要請件数 3,232	98.36%

区分	項目	分子	分母	割合または件数
死亡統計	死亡退院患者率	死亡退院患者数 (入院389 外来80) 469	退院患者数 10,286	4.56%
	疾患別死亡率 (DPC退院患者ベース)	別紙		
	剖検数			件 8
入院指標	病床利用率 (届出病床ベース)	年間1日平均患者数 326.6	届出病床数(3/31) 407	80.2%
	平均在院日数 (退院患者ベース)	年間のべ患者数 117,645	年間退院患者数 9,191	日 12.8
	疾患別平均在院日数 (退院患者ベース)	別紙		
診療体制	病床当たり医師数 (届出病床ベース)	医師数(4/1) 98	届出病床数(4/1) 407	人 0.2
	病床当たり看護師数 (届出病床ベース)	看護師数(4/1) 439	届出病床数(4/1) 407	人 1.1
臨床研修	初期研修医一人当たり指導医数(指導医研修受講済)	指導医師数(4/1 正規) 38	初期研修医数(4/1) 11	人 3.5
	卒後臨床研修マッチング率	3	5	60.0%
職員関連	職員のインフルエンザワクチン予防接種率	予防接種実施職員数(12/6) 772	職員数(12/1) 869	88.8%
	職員の健康診断受診率 (勤務時間が週20H未満の職員除く)	健康診断受診職員数(3/31) 841	職員数(11/1) 856	98.2%
	職員の喫煙率	喫煙習慣のある職員数(10/30) 88	職員数(11/1) 870	10.1%
地域連携	紹介率	紹介初診患者数＋(初診緊急入院患者数－初診緊急入院患者のうち紹介患者数) 10,616	初診患者数－(休日・夜間の初診救急患者数－休日・夜間の初診救急入院患者数) 16,861	62.96%
	逆紹介率	逆紹介患者数 7,072	初診患者数－(休日・夜間の初診救急患者数－休日・夜間の初診救急入院患者数) 16,861	41.94%
患者評価	患者満足度(外来患者)	「この病院について総合的にはどう思われますか？」の設問に満足と回答した外来患者数 該当項目の調査実施なし	患者満足度調査に回答した外来患者数 該当項目の調査実施なし	－
	患者満足度(入院患者)	「この病院について総合的にはどう思われますか？」の設問に満足と回答した入院患者数 該当項目の調査実施なし	患者満足度調査に回答した入院患者数 該当項目の調査実施なし	－

区分	項目	過去1年間の実績(分子)	過去1年間の実績(分母)	割合
褥瘡	Ⅱ度以上の褥瘡の新規発生件数	発生件数	延入院患者数	
		82	117,682	0.07%
転倒 転落	入院患者の転倒・転落発生率	医療安全管理室ヘインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数	入院延べ患者数	
		367	117,682	0.31%
	入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上)	医療安全管理室ヘインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数のうち損傷レベル2以上の転倒・転落件数	入院延べ患者数	
		69	117,682	0.06%
再入院	退院後6週間以内の計画的再入院件数	計画的再入院件数	全入院件数	
		1,106	10,385	10.65%
	退院後6週間以内の(計画的ではないが)予期された再入院件数	予期された再入院件数	全入院件数	
		322	10,385	3.10%
手術	24時間以内の再手術件数	予定外の再手術件数	全入院件数	
		2	10,385	3.92%
	手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与件数 (分母に含まれる術前抗生剤投与のない患者:1,351件)	手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された退院患者数	手術を受けた退院患者数 (手術室使用患者)	
		2,529	4,138	61.12%
パス	術後の肺塞栓発生件数	発生件数	総手術件数(手術室実施入院)	
		1	4,138	0.02%
	入院患者のうちパス適用患者数	適用患者数	全退院患者数	
		3,933	10,409	37.78%
リハビリ	急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始件数	分母のうち、入院してから4日以内にリハビリテーションが開始された患者数	急性脳梗塞(発症時期が4日以内)の退院患者のうち、リハビリテーションが施行された退院患者数	
		139	154	90.26%
	人工関節全置換術患者の早期リハビリテーション開始件数	分母のうち、術後4日以内にリハビリテーションが開始された患者数	人工関節全置換術が施行された退院患者数	
		37	37	100.00%
糖尿病	糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP) < 7.0%割合	HbA1c(NGSP)の最終値が7.0%未満の外来患者数 (3ヶ月毎の積算値)	糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数 (3ヶ月毎の積算値)	
		1,762	4,072	43.3%
がん	入院患者におけるがん患者の割合	がん入院患者数	入院患者数	
		2,146	9,305	23.1%
	入院患者における化学療法患者の割合	化学療法入院患者数	入院患者数	
		937	9,305	10.1%
	入院患者における放射線治療患者の割合	放射線治療入院患者数	入院患者数	
		132	9,305	1.4%
	入院患者におけるがん手術患者の割合	がん手術件数(がん手術患者数)	入院患者数	
		590	9,305	6.3%
	手術あり患者のうちがん手術の割合	がん手術件数(がん手術患者数)	入院手術件数(手術あり患者数)	
		590	4,155	14.2%
外来患者	外来院患者におけるがん病名患者の割合	がん外来患者実数(月毎実数の積算値)	外来患者実数(月毎実数の積算値)	
		27,212	131,728	20.7%
	外来患者における化学療法患者の割合	のべ化学療法外来患者数	のべ外来患者数	
		1,681	228,217	0.7%
外来患者	外来患者における放射線治療患者の割合	のべ放射線治療外来患者数	のべ外来患者数	
		5,655	228,217	2.5%

平成25年度飯田市立病院クオリティーインディケーター 2/2

区分	項目	過去1年間の実績(分子)	過去1年間の実績(分母)	割合
救急医療	入院患者に対する予定外入院患者割合	予定外入院患者数 5,230	入院院患者数 9,303	56.2%
	予定外入院患者に対する救急搬送入院割合	救急搬送による入院患者数 1,512	入院患者数 9,303	16.3%
	予定外入院患者に対する死亡患者割合	予定外入院のうち死亡患者数 277	予定外入院患者数 5,230	5.3%
	外来患者に対する救急センター受診割合	救急外来受付患者数(予定外) 12,896	外来患者数 228,217	5.7%
	外来患者に対する救急搬送受入割合	救急車等で来院した患者数 (救急車3,222 ヘリ 49) 3,271	外来患者数 228,217	1.4%
	救急車・ホットラインの応需率	救急車等で来院した患者数 (救急車3,222 ヘリ 49) 3,271	救急車受け入れ要請件数 3,324	98.41%

区分	項目	分子	分母	割合または件数
死亡統計	死亡退院患者率	死亡退院患者数 (入院397 外来66) 463	退院患者数 10,409	4.45%
	疾患別死亡率 (DPC退院患者ベース)	別紙		
	剖検数			件 7
入院指標	病床利用率 (届出病床ベース)	年間1日平均患者数 327.0	届出病床数(3/31) 407	80.3%
	平均在院日数 (退院患者ベース)	年間のべ患者数 118,149	年間退院患者数 9,305	日 12.7
	疾患別平均在院日数 (退院患者ベース)	別紙		
診療体制	病床当たり医師数 (届出病床ベース)	医師数(4/1) 98	届出病床数(4/1) 407	人 0.2
	病床当たり看護師数 (届出病床ベース)	看護師数(4/1) 441	届出病床数(4/1) 407	人 1.1
臨床研修	初期研修医一人当たり指導医数(指導医研修受講済)	指導医師数(4/1 正規) 40	初期研修医数(4/1) 13	人 3.1
	卒後臨床研修マッチング率	5	5	100.0%
職員関連	職員のインフルエンザ ワクチン予防接種率	予防接種実施職員数(12/6) 798	職員数(12/1) 893	89.4%
	職員の健康診断受診率 (勤務時間が週20H未満の職員除く)	健康診断受診職員数(3/31) 864	職員数(11/1) 878	98.4%
	職員の喫煙率	喫煙習慣のある職員数(10/30) 78	職員数(11/1) 897	8.7%
地域連携	紹介率	紹介初診患者数＋(初診緊急入院患者数－初診緊急入院患者のうち紹介患者数) 11,500	初診患者数－(休日・夜間の初診救急患者数－休日・夜間の初診救急入院患者数) 18,432	62.39%
	逆紹介率	逆紹介患者数 7,664	初診患者数－(休日・夜間の初診救急患者数－休日・夜間の初診救急入院患者数) 18,432	41.58%
患者評価	患者満足度(外来患者)	「この病院について総合的にはどう思われますか？」の設問に満足と回答した外来患者数 443	患者満足度調査に回答した外来患者数 624	70.99%
	患者満足度(入院患者)	「この病院について総合的にはどう思われますか？」の設問に満足と回答した入院患者数 120	患者満足度調査に回答した入院患者数 138	86.96%

区分	項目	過去1年間の実績(分子)	過去1年間の実績(分母)	割合
褥瘡	Ⅱ度以上の褥瘡の新規発生件数	発生件数	延入院患者数	
		40	114,189	0.04%
転倒 転落	入院患者の転倒・転落発生率	医療安全管理室ヘインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数	入院延べ患者数	
		403	114,189	0.35%
	入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上)	医療安全管理室ヘインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数のうち損傷レベル2以上の転倒・転落件数	入院延べ患者数	
		27	114,189	0.02%
再入院	退院後6週間以内の計画的再入院件数	計画的再入院件数	全入院件数	
		1,207	10,588	11.40%
	退院後6週間以内の(計画的ではないが)予期された再入院件数	予期された再入院件数	全入院件数	
		249	10,588	2.35%
手術	退院後6週間以内の予期せぬ再入院件数	予期せぬ再入院件数	全入院件数	
		525	10,588	4.96%
	24時間以内の再手術件数	予定外の再手術件数	総手術件数(手術室実施入院患者)	
		1	5,016	0.02%
パス	手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与件数 (分母に含まれる術前抗生剤投与のない患者:2,270件)	手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された退院患者数	手術を受けた退院患者数 (手術室使用患者)	
		2,472	5,016	49.28%
	術後の肺塞栓発生件数	発生件数	総手術件数(手術室実施入院)	
		0	5,016	0.00%
リハビリ	入院患者のうちパス適用患者数	適用患者数	全退院患者数	
		2,767	10,557	26.21%
	急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始件数	分母のうち、入院してから4日以内にリハビリテーションが開始された患者数	急性脳梗塞(発症時期が4日以内)の退院患者のうち、リハビリテーションが施行された退院患者数	
		137	147	93.20%
糖尿病	人工膝関節全置換術患者の早期リハビリテーション開始件数	分母のうち、術後4日以内にリハビリテーションが開始された患者数	人工膝関節全置換術が施行された退院患者数	
		31	31	100.00%
	糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP) < 7.0%割合	HbA1c(NGSP)の最終値が7.0%未満の外来患者数 (3ヶ月毎の積算値)	糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数 (3ヶ月毎の積算値)	
		1,711	4,152	41.2%
がん	入院患者におけるがん患者の割合	がん入院患者数	入院患者数	
		2,103	9,196	22.9%
	入院患者における化学療法患者の割合	化学療法入院患者数	入院患者数	
		987	9,196	10.7%
	入院患者における放射線治療患者の割合	放射線治療入院患者数	入院患者数	
		154	9,196	1.7%
	入院患者におけるがん手術患者の割合	がん手術件数(がん手術患者数)	入院患者数	
		623	9,196	6.8%
	手術あり患者のうちがん手術の割合	がん手術件数(がん手術患者数)	入院手術件数(手術あり患者数)	
		623	3,926	15.9%
がん	外来院患者におけるがん病名患者の割合	がん外来患者実数(月毎実数の積算値)	外来患者実数(月毎実数の積算値)	
		26,986	129,760	20.8%
	外来患者における化学療法患者の割合	のべ化学療法外来患者数	のべ外来患者数	
		2,010	226,800	0.9%
がん	外来患者における放射線治療患者の割合	のべ放射線治療外来患者数	のべ外来患者数	
		5,154	226,800	2.3%

平成26年度飯田市立病院クオリティーインディケーター 2/2

区分	項目	過去1年間の実績(分子)	過去1年間の実績(分母)	割合
救急医療	入院患者に対する予定外入院患者割合	予定外入院患者数 4,949	入院院患者数 9,196	53.8%
	予定外入院患者に対する救急搬送入院割合	救急搬送による入院患者数 1,464	入院患者数 9,196	15.9%
	予定外入院患者に対する死亡患者割合	予定外入院のうち死亡患者数 290	予定外入院患者数 4,949	5.9%
	外来患者に対する救急センター受診割合	救急外来受付患者数(予定外) 11,606	のべ外来患者数 226,800	5.1%
	外来患者に対する救急搬送受入割合	救急車等で来院した患者数 (救急車3,222 ヘリ 49) 3,165	のべ外来患者数 226,800	1.4%
	救急車・ホットラインの応需率	救急車等で来院した患者数 (救急車3,222 ヘリ 49) 1,584	救急車受け入れ要請件数 1,624	97.54%

区分	項目	分子	分母	割合または件数
死亡統計	死亡退院患者率	死亡退院患者数 (入院397 外来68) 451	退院患者数 10,243	4.40%
	疾患別死亡率 (DPC退院患者ベース)	別紙		
	剖検数			件 2
入院指標	病床利用率 (届出病床ベース)	年間1日平均患者数 312.8	届出病床数(3/31) 391	80.0%
	平均在院日数 (退院患者ベース)	年間のべ患者数 115,481	年間退院患者数 9,196	日 12.6
	疾患別平均在院日数 (退院患者ベース)	別紙		
診療体制	病床当たり医師数 (届出病床ベース)	医師数(4/1) 105	届出病床数(4/1) 407	人 0.3
	病床当たり看護師数 (届出病床ベース)	看護師数(4/1) 442	届出病床数(4/1) 407	人 1.1
臨床研修	初期研修医一人当たり指導医数(指導医研修受講済)	指導医師数(4/1 正規) 38	初期研修医数(4/1) 16	人 2.4
	卒後臨床研修マッチング率	6	6	100.0%
職員関連	職員のインフルエンザ ワクチン予防接種率	予防接種実施職員数(12/6) 827	職員数(12/1) 900	91.9%
	職員の健康診断受診率 (勤務時間が週20H未満の職員除く)	健康診断受診職員数(3/31) 905	職員数(11/1) 913	99.1%
	職員の喫煙率	喫煙習慣のある職員数(10/30) 82	職員数(11/1) 962	8.5%
地域連携	紹介率	紹介初診患者数 8,528	初診患者数－(救急搬送患者数+休日・ 夜間受診患者数+健診目的受診により疾患 が発見された患者数) 14,655	58.19%
	逆紹介率	逆紹介患者数 7,647	初診患者数－(救急搬送患者数+休日・ 夜間受診患者数+健診目的受診により疾患 が発見された患者数) 14,655	52.18%
患者評価	患者満足度(外来患者)	「この病院について総合的にはどう思 われますか？」の設問に満足と回答した外 来患者数 428	患者満足度調査に回答した外来患者数 570	75.09%
	患者満足度(入院患者)	「この病院について総合的にはどう思 われますか？」の設問に満足と回答した入 院患者数 164	患者満足度調査に回答した入院患者数 193	84.97%

疾患別(MDC2)DPC統計

平成24年度DPCデータ

MDC2	名称	件数	平均在院日数	死亡件数	死亡割合
01	神経	410	28.1	40	9.8%
02	眼科	351	6.8	0	0.0%
03	耳鼻	470	11.8	5	1.1%
04	呼吸器	682	14.8	73	10.7%
05	循環器	739	12.8	22	3.0%
06	消化器	2,343	11.8	113	4.8%
07	筋骨	393	17.7	6	1.5%
08	皮膚	120	13.7	2	1.7%
09	乳房	109	10.0	3	2.8%
10	内分泌	220	13.9	2	0.9%
11	腎尿路	563	13.5	22	3.9%
12	女性	1,000	8.3	5	0.5%
13	血液	195	17.0	21	10.8%
14	新生児	495	8.7	0	0.0%
15	小児	171	5.9	2	1.2%
16	外傷	767	14.0	8	1.0%
17	精神	8	3.0	0	0.0%
18	その他	155	16.2	19	12.3%
計		9,191	12.8	343	3.7%

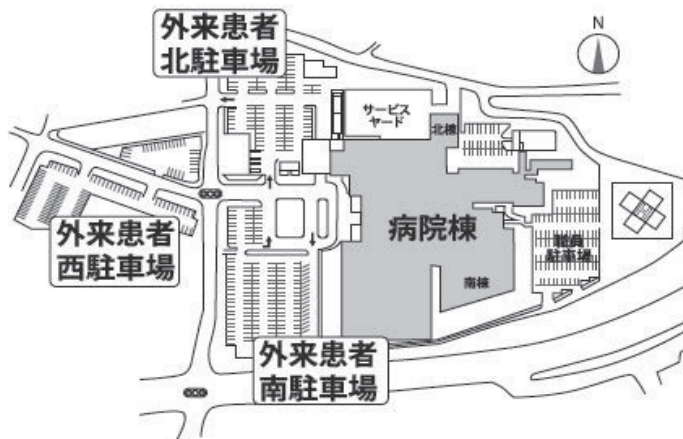
平成25年度DPCデータ

MDC2	名称	件数	平均在院日数	死亡件数	死亡割合
01	神経	458	27.2	29	6.3%
02	眼科	381	6.6	0	0.0%
03	耳鼻	463	10.5	4	0.9%
04	呼吸器	793	14.2	68	8.6%
05	循環器	790	12.6	19	2.4%
06	消化器	2,232	12.2	96	4.3%
07	筋骨	415	15.7	5	1.2%
08	皮膚	139	12.4	0	0.0%
09	乳房	124	11.7	6	4.8%
10	内分泌	226	13.2	4	1.8%
11	腎尿路	535	13.0	19	3.6%
12	女性	923	8.0	8	0.9%
13	血液	196	14.2	22	11.2%
14	新生児	449	7.8	0	0.0%
15	小児	158	6.9	1	0.6%
16	外傷	849	16.0	7	0.8%
17	精神	11	4.9	0	0.0%
18	その他	163	16.6	13	8.0%
計		9,305	12.8	301	3.2%

平成26年度DPCデータ

MDC2	名称	件数	平均在院日数	死亡件数	死亡割合
01	神経	440	29.3	29	6.6%
02	眼科	512	4.7	0	0.0%
03	耳鼻	455	11.2	3	0.7%
04	呼吸器	828	13.9	70	8.5%
05	循環器	785	12.5	29	3.7%
06	消化器	2,224	11.5	100	4.5%
07	筋骨	353	16.1	10	2.8%
08	皮膚	116	20.0	1	0.9%
09	乳房	134	11.5	8	6.0%
10	内分泌	196	12.9	4	2.0%
11	腎尿路	519	12.2	25	4.8%
12	女性	830	7.7	5	0.6%
13	血液	191	14.2	13	6.8%
14	新生児	462	8.1	0	0.0%
15	小児	144	7.7	1	0.7%
16	外傷	793	15.5	10	1.3%
17	精神	20	3.1	0	0.0%
18	その他	193	18.3	13	6.7%
計		9,195	12.6	321	3.5%

駐車場ご利用案内

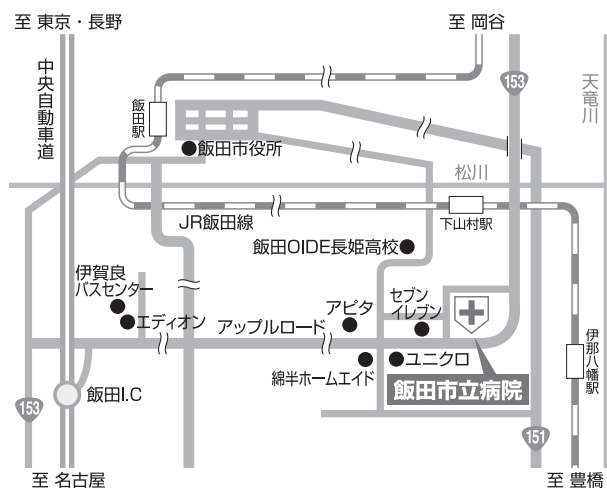


- ◎ 診察、検査の方は、北駐車場・南駐車場をご利用ください。
駐車場料金が無料になりますので、中央受付にて駐車料金の無料化を受けてください。
- ◎ 車椅子使用者専用及び身障者駐車場（収容台数 18台）をご利用の方は、職員にお申し出ください。
- ◎ 付き添いなどでご来院の方は、西駐車場をご利用ください。

	収容台数	利用時間	利用料金
南駐車場	184台		60分以内無料、以後30分ごとに100円
北駐車場	118台	24時間	診察・検査の方は無料
西駐車場	114台		無料

アクセスマップ

飯田市立病院までの各種交通手段



お車でお越しの方へ

- ・中央自動車道飯田I.C.より車で 7分
(約3.5km)

高速バスでお越しの方へ

- ・飯田駅より車で 10分
- ・伊賀良停留所(飯田I.C.近く)より車で 7分

JRでお越しの方へ

- ・JR飯田線飯田駅より車で 10分
- ・JR飯田線伊那八幡駅より徒歩 15分
(約1km)

飯田市 市民バス	信南交通 乗合バス	高速バス
・市内循環線	・富田 氏乗線	東京方面から
・飯田駅前 千代線	・飯田 喬木大島線	・信南交通 新宿線
・飯田駅前 久堅線	・市田線（市立病院経由）	名古屋方面から
・飯田駅前 三穂線	・遠山郷線	・信南交通 名古屋線
各線 市立病院バス停下車	各線 市立病院バス停下車	



飯田市立病院

〒395-8502

長野県飯田市八幡町 438 番地

TEL.0265-21-1255(代表) FAX.0265-21-1266

<http://www.imh.jp/>